京城日報

八月二十九日夕刊 (朝夕併せて八頁)

本紙定價 一ヶ月七拾五錢 廣告料金 發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 京城日報社

◇ア市、民政府組織
健全なる露國復興計畫

アルハンゲルスク(露國ドビナ河口に位する要港)に於ける情勢に就き某所への入電に據れば同地に組織されたる民政府は立憲民主黨と社會革命派との分子を以て成立し聯合側の援助を與へ健全なる露國復興を計畫し聯合側の勢威頓に加はりたり同地過激派は漸く敗滅の狀態に陷れりと(東京特電)

◇小露鐵道員蹶起

小露西亞鐵道從業員の同盟罷業は再び行はれ約四萬の武裝せる農民は今や獨逸及び小露西亞軍に對抗中なりとの報あり(コペンハーゲン電報)

◇重要命令下る

二十七日午後四時第○○○○兵第○○○隊第○○隊に重要命令下れり(一〇特電)

◇セ枝隊方面無變化

其筋着電=二十六日セミヨノフ枝隊方面は晝夜緩漫なる砲撃を交換しつゝあるの外狀況變化なし同方面の敵はソクルーイ(ボルジヤ東南約二里半)及びボルジヤ附近に續々集中しつゝあり(東京特電)

◇段派對抗策通電

張作霖倪嗣沖の兩氏は馮派に對する段派の對抗策として各省に通電し呉佩孚氏の通電を駁せり(北京特電)

◇大總統選擧電請

張督軍を始め河南、陝西、黑龍江、吉林各督軍は總統選擧を速かにせよと電請し來れり(北京特電)

◇苦力輸送令抗議

二十七日午後林公使は外交部を訪ひ支那が滿洲方面にて苦力輸送に關する條令を適用するに對し嚴重抗議せり(北京特電)

◇英軍バポーム南方攻撃

英軍はバポーム南方に對し攻撃を再開しニユージーランド兵は同市の外郭を保持しつゝあり加奈陀軍はスカルプ河沿岸のブローヴァンに到達せり(香港電報)

◇獨對西要求承認

西班牙首相は獨逸が潜航艇攻撃に對する西班牙の要求を承認せりと聲明せり(マドリツド電報)

◇獨諾船撃沈賠償

獨逸は今後諾威船舶が危險區域外にて獨逸潜航艇の爲め撃沈され而も其の無警告撃沈なる事判明せる時は之れに對し損害賠償を爲す可き旨表明せり(クリスチアニア電報)

◇內地米買收好績
=買收價格公表影響=

政府が指定商をして爲さしめ居れる內地米買附は頗る順調に進行し殊に買收價格公表の影響は之れが買收に好結果を來せり九月十日頃迄には東京二十五萬石大阪十五萬石神戸七萬石京都三萬石位を買附得可く賣出價格は時價に據る可きも時價が買收價格以下に低落せざる際は政府は賣下げ價格を公定する事ある可く適用期間は十月頃に至り米價平順に復する頃は適用を中止す可く或地方にて突飛の相場を現出する時は收用令適用緩和に努む可しと(東京特電)

◇米價調節調査會
近く官制發布=委員任命

政府は愈々米價の根本的調節策を樹立する爲め官民合同の調査會を設置することに決定し近く官制を發布し委員を任命すべしと(東京特電)

◇根本策樹立勸告
上院代表者首相訪問=首相答辯

既報の如く貴族院各派代表者は二十八日寺內首相を訪問し二十六日の各派協議會に於て決議せる米價調節に關する意見を陳述したるが右代表者等は陳述の草案を携へ居たるも之を寺內首相に示さず口頭を以て左の意を陳へたり(東京特電)

政府の物價調節殊に米價に關する措置は好結果を齎さゞるの憾みあり就ては一、物價調節に關する根本策を樹立すると二、米の配給並に米價調節に就いて速かに適切なる方法を講ずること各代表者は以上二要項は現下一般國民の希望する所たるを信ずるを以て之を閣僚に傳へ一日も速かに國民をして其堵に安んずるを得せしめられ度し又米に就ては官民協力根本策を樹立し實效を擧げられ度き旨を述べたるに寺內首相は各代表者に對し『御懇切の御注意は之を諒とし大いに感謝する所なり內閣に於ては最善と信ずる方法を講じたるも十分なる效果を擧ぐるを得ざりしは遺憾に堪へず目下極力之が善後策を講じつゝあり尙ほ獨り政府部內のみならず廣く關係者の意見を求め根本策を樹立する考へなり御注意に對しては只管感謝の外無し』

◇生活資料調査會
政友會の調査=各方面意見徵收

政友會にては二十八日午前十一時半より本部に於て生活資料調査委員會を開き小山會長吉植小林兩副會長其他各特別委員等出席し先づ小山會長より材料蒐集の經過に就き報告し今後の方針に關し種々協議する所あり各地方に於ける本年の產米其他詳細調査するの必要ありと認め帝國農會に之が調査を依賴することゝし又廻送費及び米の常食以外の消費等に就ても詳細調査することに決定し尙ほ當面の穀物收用令其他米價調節問題に關し審議を重ねたる結果農商務省當局及び米穀取引所側當業者等の意見を徵するの必要を認め三十日午前午後に亘り政務調査會を開き商工局長片山外米管理部長等崎東京米穀取引所理事等の說明を聽取する事とし午後零時半散會す(東京特電)

◇二相鼎坐協議

後藤外相は二十八日午前十一時半寺內首相を官邸に訪問し外交上の重要事項に關し協議する所あり同十一時四十分辭去したるが午後三時二十分再び來訪勝田藏相亦來邸し寺內首相と共に外交並に財政問題に關し三相鼎坐協議する所ありたり(東京特電)

◇京大米調査機關

京都帝大教授等は今回米問題の根本的調査機關を設置す可しと(京都電話)

◇對馬愈々自治
制施行 明年四月一日より

對馬に自治制施行の件は豫て懸案中なりしが二十七日の閣議に於て愈々決定せられたり近來對馬は文化の程度著るしく進歩せるを以て之を實施せんとするにあり、對馬は地理上二郡に分かれ居るも行政上の制度としては郡制を施行せず島制として縣廳に直屬し普通町村制實行困難なるを以て島根縣隱岐と同樣町村制を施行することゝなるべく其期日は多分明年四月一日よりならんと(東京電報)

◇朝鮮市場 石油値上

スタンダード、ライジングサン二石油會社は協定の結果二十八日より朝鮮市場の該油を五十錢方引上ぐる旨發表せり(東京特電)

◆西伯利亞經濟援助と◆ 朝鮮銀行の使命
臨時西伯利亞經濟援助委員 美濃部俊吉氏談

實行上の方策如何

今回西伯利亞經濟援助委員會の設定を見るに至りしは目下同地方の土民が政治的中心を失ひ且つ經濟上の秩序また殆ど崩壞し窮厄身に迫らんとするの現狀に鑑みて單に人道上より見るも極めて喫緊の時務なるとは其首相並に外相の訓示の趣旨に見るも了解するを得るところなる可し唯所謂物資の供給並に產業の恢復通商の擴張等に關する實行上の方策は是れより委員會議決定せらるべきところにして同時に同じ目的を有する英米二國と協議の上隨時隨所現實の問題に觸るゝに隨つて之を有効に解決し行くことゝなる可く此際委員長として從來長く日露協會の理事長として露國に就ての了解あり且近く派米經濟委員長として米國財界に接觸し來れる目賀田男を待たるは頗る適當の措置と言ふべし

西伯利亞と列國の經濟的勢力

從來西伯利亞地方はその資源の豐富なるを以て知られたれども事實上の開拓尙ほ深からず露國帝政時代にすら各種企業を援助する金融上の施設の如きは猶ほ不完全なりしを免れず從つて未だ諸外國の勢力の經濟的市場に入れるもの多からず自然國際間の競爭を惹起す可き經濟上の勢力範圍の如きものこよりその存在を認む可き域に達し居らず一昨年米國がレニン政府と諒解を得て此地方に何等かの特權を得たるやに傳へられたるも事實上未だ格段なる施設ありしを見ず但し現在米國の西伯利亞經濟援助の抱負と努力とは極めて深遠多大なる如く已に東洋通たるグッドノー博士を委員長とし委員に各種の學者及び實業家を網羅しその巨大の資本を背景として頗る大規模の活動を爲さんとし英人もまた內外多事殆んど顧問に暇なき際なるに拘らず特に委員を設けて日米と共同して援助に當らんことを提議し來れり斯くて此事業は自ら英米二國特に米國と協調して實施せらる可き關係こころによれば露人そのものゝ心理に接觸するに當りては短刀直入的なる米人よりも寧ろ邦人が事實上歡迎せられつゝある傾向なきに非ず是れ露人の性格に頗る東洋的なる點あるからざるに見て極めて興味ある點にして此際日本の活動が特に重大なる意味を有するを發見し得可く此擧が日露の國民的親善の楔子たる可きは言を俟たず

新レンジゲートの性質如何

唯茲に問題とす可きは西伯利に於ては既に政治的勢力中心なく彼の油鑛に輸入禁止を宣言せる過激派政府の如きもこより聯合國の認むべき限りに非ず從つて諸種の事業上の契約の如き如何なる當事者に對して如何なる程度の權利義務を課し得るやは頗る難問なるもこれらは隨時解決の途開かる可くまた殆ど無限なる森林鑛山等の資源に對する資本の投下の如きも事業家に對し自然その安全を保證す可き相當の途、漸次講ぜらる可きを信ず、今回の援助計畫決定するや直ちにこれを目的とするシンジケート組織の說傳へられたるが果して如何なる形式如何なる規模の下に實現す可きや未だ知る可からずと雖ども世間或は東拓滿鐵、正金、鮮銀等を以て組織す可しといふものありされどこは却つて是れ等の特種銀行特種會社を除外して廣く一般事業界を網羅するを本旨とするものに非ざるなき乎是等特種の會社銀行は此のシンジゲートの圈外に入らずとも當然これに關係すべき本來の使命あり又た事業の進行上自ら直接間接關係せざるを得ざる情勢を馴致す可きを期待し得るにあらざる乎

朝鮮銀行の新活動

今回の西伯利亞援助に就て朝鮮銀行の差し當りの施設は松田銀行部の擴張等を以て足れりとせず既に軍事の進展に伴ない若干の行員を同地に先發せしめたるが更に經濟的施設の實現に際しては行員の大移動をその方面に行はざるを得ざる可し、今回、本行の增資二千萬圓は第一回四分の一の拂込を了し十月の初旬までに完了するの豫定なるが此等の資金が一部西比利亞の施設のために運用せらる可きは勿論にして昨年上半季一千萬圓增資の前後には借款其他對支活動に頗る多忙なりしが今また增資に際して西伯利方面の多事を見、行務益々繁劇を加へんとす今回の援助計畫に就て差當り豫想し得可き必要の資金は先づ約一億圓位なる可く之れを直接の理由として政府が內債募集等の擧に出づることは今のところ先づ無かる可しと信ず(東京支局)

◎辭令

廿八日附左の通り辭令ありたり

任總督府參事官(二等) 總督府事務官 有賀光豐
兼任總督府事務官(三等) 從七位 河野榮太郎
總督府道事務官 佐藤重治
依願免本官 總督府事務官 高武公美
任總督府道事務官(六等) 全羅南道第二部長ヲ命ス 神奈川縣技師 大木盛三郎
任總督府技師(六等) 農商工部水產課勤務ヲ命ス 總督府道事務官 矢島晉次
全羅南道第一部長ヲ命ス

參事官に陞進せる總督府事務官有賀光豐氏

◎併合記念祝電

廿九日は併合記念日に相當するを以て當日午前九時長谷川總督並に山縣政務總監は寺內總理大臣宛祝電を發したり

◎總督世子訪問

長谷川總督は二十九日午前八時三十分村田武官を隨へ德壽宮に李王世子殿下を訪問せり

◎兩殿下御禮奏上

天皇陛下には李太王殿下御病氣の旨聞し召され畏くも御見舞品御下賜ありたるに對し二十九日午前九時閔李王職長官は李王、李太王兩殿下御名代として總督府を訪ひ御禮奏上方を長谷川總督に申し出でられたるを以て同總督より其旨を波多野宮內大臣宛執奏方を依頼せり

◎西岸と阪神航路
松崎朝鮮郵船專務談

仁川穀物協會にて仁川と橫濱並に阪神航路の新設を各方面に向つて運動しつゝある事並にその主旨は本紙連載の如くであるが右に關し最も關係深き朝鮮郵船會社の松崎專務は曰く

▲朝鮮郵船 としては總督府の命により朝鮮沿岸並に內外國との間に航路を經營し半島產業の開發を常に念としつゝあり西海岸東海岸に重きを置き西海岸に於ける今日の如き狀態も其の開發を缺くに至りしは實際上西海岸には數年前まで大阪商船の命令航路あり戰後海運界の殷賑を呈じ來るや商船は政府の補助金を辭し自由航路となしたるも仁川方面に大なる不便を與へ居らざりしやうなり然るに昨年來商船の南洋航路開航の事あり漸次船腹不足等の關係は運賃も仁川阪神間穀類百石二百廿五圓位の低率にあり更に

▲戻り荷 甚だ振はざるを以て必ずしも有利と云ふを得ず漸次航路を引上げし結果今日の如く仁川阪神間は海運連絡も殆ど絕えんとしつゝあり、一方鐵道は輸送力の關係上仁川の荷主を滿足せしむるを得ずとすれば仁川の人士がその阪神航路の開航を各方面に求むるは當然なりと思惟す、唯朝鮮郵船は夙に西海岸たる安東、仁川、群山、木浦と大阪神戸の間に一航路經營の必要を感じ必ずしも當局の補助なくとも船腹の都合にして可能ならば直ちにでも實行したきが此航路の船舶は少くも二隻を要すべく然も會社に餘船なく又

▲北鮮と內地 の航路就航船には割き得らるゝものなしさりとて今日の如き高價なる傭船料を支拂ひては到底西海岸阪神間の新航路を開き得べくも非ず況や目下の所その時機はいつ來るべきか不明と申す外なし又仁川は阪神行き貨物相當にあれど戻り荷寥々たるものにて甚だ不引合の航路たらずこせば唯群山木浦安東等を繼ぶ事とせば彼是埋合せ得べきかと思ひ居れり

◎鮮銀新株割增
三十五六圓か

朝鮮銀行にては目下當局に申請中なる倍額增資の許可あり次第直ちに公募株

▲三萬株 の募集を發表すべきがそのプレミヤムが幾何となるべきかは興味ある問題たり昨今內地の株式界は戰局擴大增兵を豫想し人氣騰らず加ふるに佛國寄港船の佛政府管理命令米印棉の不作は船株紡績株等の主力を著るしく悲觀せしめ不況を呈し居れこ銀行株は稍不味と云ふのみにて實質上悲觀され居らず又敍上の人氣は好材料の突發によりいつ恢復すべきか計り難きを以て鮮銀新株公募期の不良を云爲する材料とならず唯時期として見れば本年の九月より

▲昨年五月 の增資の方が可ならずやと思はるるが財界實力の膨脹は本年の方上位にあるべし此點に於ても悲觀の要なからんさて前回の增資のプレミヤムは一株二十圓以上の條件を附したるが最低二十九圓募入平均は三十圓六十錢となりたり當時は銀行の配當も年七分にして業績の如きも今日より可なり落るたるため今回はプレミヤム最低を三十圓と決定し多分募入は三十六七圓見當にあらざれば不可能ならんとの說有力なり或は一般に遊資は莫大なれば

▲基礎堅實 なる鮮銀株の投資は存外人氣を喚び平均四十圓以上に上るべしとの說もあるが果して如何なるべき乎

◎電報誤謬甚し

近來內地朝鮮間に於ける電報遲達の著るしき事は既に常例となり世人多く怪しまざるに至れるが遲達の甚だしきに加へ誤謬脫字等夥からず甚だしきは本文中の一行二行を全く脫漏せしむるものさへあり一般の不便不利尠からざるが京城某大銀行の如き某會社の如きはその發電を全部照校(ムこ)の指定をなす事と改めたるも尙誤謬頻々たるものある由これ同線の不足より來る電報消化難並に係員缺乏のため執務上の過勞甚だしく自然能率の減退を來すより生ずるものなるべしと

寄璵田子爵在開城白雲洞 今關天彭

洞後靑山合又分。洞前綠水曲成文。此間不到塵囂熱。臥見無心出岫雲。

人事消息

▲高武公美氏(新任全羅南道第二部長)一週間以內に家族同伴の上赴任の筈 ▲桑原八司氏(咸北道長官)二十九日夜入京巴城館へ投宿の筈 ▲松倉滿次郎氏(平北財務部長)二十八日朝入京山本へ

茶前酒後

◆吾人は、曩に米廉賣の方法に就て、屢々注意し置けり。即ち內地各所に於て、米廉賣方法の完全ならざりし結果、思はざる騷動を惹起せし實例が、吾人に此注意を促さしめし原因となりたれば也。吾人は今日京城の廉賣方法が、不完全なりと云はず、當事者の苦心に對しても、其勞に對しても、深く感謝する者也。然れども昨日午後に於ける鍾路小學校內廉賣所の騷動は、洵に以て遺憾千萬たり。事もこより一時的突發事件にして、之を目して內地の如き騷動となすは、其は大いに誤りたる見解なりとせざるべからず。故に當局の撫に由り直ちに平穩に歸せり。茲に於て吾人は、當事者に對して廉賣方法の研究と、實行に付て、更に一考せられん事を、切望せざるを得ざる也。

◆世の敎育者に問はん、諸君は今日の社會情態が、少年の頭腦に、如何なる影響を與へ居れるやを知れるや。今や少年は夏期休課の爲め、何れも日夜父兄の膝下にありて、事々物々、現社會の出來事と接近しつゝあり。家庭に於ける父兄其他家族の行爲が、直接兒童に强き關係を及ぼす事は、今更何も改めて論ずる必要なきも、生活難に追はるゝ今日中流以下の家庭に於いて、朝夕兒童の耳朶する所なるものは、不安、悲觀事多かるべし。而して其等が、彼等の影響多き腦底に、如何なる刺戟を與へつゝありや。

◆敎育者諸君、吾人は今茲に其一例として、事實を示して、諸君の一考を煩はさんとす。即ち最近某所の敎育展覽會開催に際し『私の父なる』題下に作文を試ましめしに、尋常二年生某は『私の父は私を除り可愛がりません、お金を大變大切にします』なる一文を提出せり。諸君以て奈何となす。擧世滔々物價に眩惑し、黃金に憧憬し、仁義道德地を拂つて空しからんとする今日を、遺憾なく喝け出したるものに非ずや。此少年の腦底に、最も深く刻まれたる或者は、信よりも、愛よりも情よりも、金なりとせずや。

東京山本大印石版活版インキ特約販賣店
興國火災保險株式會社京城代理店
大阪海上火災保險株式會社
つちやたび 並ニいろはたび 朝鮮代理店
貿易雜貨商 藤富國太郎商店 京城本町三丁目 電話三〇八番 振替京城一七八番

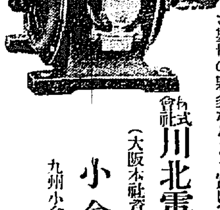
金剛山寫眞帖
定價金貳圓五拾錢 送料 鮮內十二錢 鮮外三十二錢
金剛一萬二千峰の絕勝中其の精を抽き粹を選びたる鮮麗優美なる寫眞版約九十面をアートペーパーに印刷して一卷の美事なる畫帖となしたるものなり故に觀る者は居乍らにして所謂金剛山裡の崇嚴なる奇勝及び古雅なる殿堂に接するを得べく又た近時交通ハ便開けしを以て兩三日の閑を金剛山に割かんとする人の爲めには絕好無二の東道者たるべし殊に製本は布製表紙の古雅なる和裝に成り應接室等に備ふるには極めて適當なる畫帖なり
發賣所 京城太平通 振替京城三〇〇 京城日報社代理部

=騷擾後の期米=
狂瀾怒濤地を捲いて市場休會せるや久しく其間米價の騰貴に次いで正米の大暴落あり國民生活の威嚇者たる買方が慨然色を失へるに獨り本會は何等激動だに感ぜず是れ國民多數の營順に負ふ處也=本會は發會以來年に與算し四十六割乃至二百割に相當せる配當をなせり=收用令、天候適順、新穀出廻等は皆低落誘起の原因也此際第六回を組織し買方に當らしめを期す亦快ならずや敢て諸士の參加を俟つ
■加入金 一口卅圓 ■申込期間九月十二日迄
日本信託商會證券部
第六回 期米賣同氣會
▲會則進呈▼ 大阪市北區堂島濱通一丁目 電話北長九七二 振替大阪四〇五六九

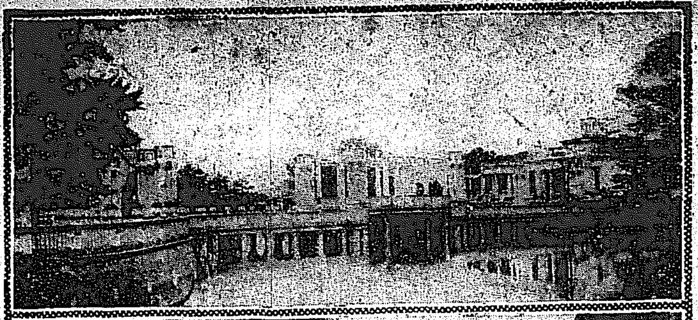
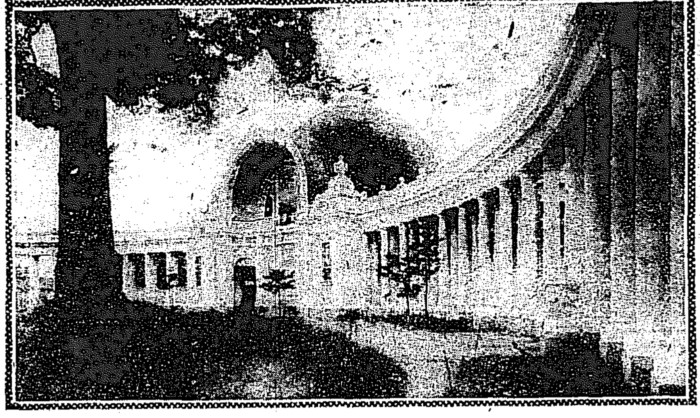
●毛布新荷著
二枚續キ ラクダ色、白色、ネヅミ色 各種
金參圓五拾錢以上五拾圓迄
其他旅行用具一切
京城本町一丁目 高木旅行用具店 電話一三四番

電鈴と乾電池 京城朝鮮銀行橫電話二式式 ヒオキ商會

川北製モートル 各馬力在庫
各電氣會社に納入し常に絕大の好成績と數量の夥多なることゝ實に冠たり
株式會社川北電氣企業社 (大阪本社資本金參百萬圓)
小倉出張所 九州小倉市鳥町電話六八



當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城 朝鮮銀行 振替貯金口座六〇一〇番 電話京城三三三番
支店 東京、大阪、神戸、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、馬山、羅南、會寧、新義州、安東縣、奉天、大連、青島、長春、開原、四平街、旅順、遼陽、鐵嶺、吉林、哈爾賓、傅家甸、龍井村、鄭家屯、上海
出張所 右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

◇開道五十年記念北海道博覽會 (上)迎賓館(下)第一會場水産館(山形本社寫眞部員撮影)

◎聖上陛下から 御見舞の赤酒

今日、王世子親しく御傳達 父王殿下感涙に咽び給ふ

李王世子殿下には石造殿に御起居中なるが二十九日は午前八時十分長谷川總督の訪問あり總督より李太王殿下御病状の經過に就て御訊ね申上ぐる處ありたる後殿下には物價騰貴及び出兵問題等に就き打寛けての御物語りあり約卅分の後總督は退出したり、それより殿下は直ちに咸寧殿に李太王殿下を御見舞申上げ天皇陛下より御見舞品として御下賜相成りたる千八百九十年醸造のブラオン葡萄酒を差上げたるに李太王殿下には涙を流して御喜びあり早速閔長官を總督官邸に遣して御禮の言葉を執達方を御依頼相成りたり

▽片時も御傍を離し給はず四方八方の御歡談 晝は朝鮮料理を御會食

御父子の對顔にはいつもお睦言に興ぜらるゝが就中李太王殿下には片時もお傍を離さるゝを厭ひ給ふが如くにて、此日も御歡談數刻に渉り、晝食も朝鮮料理にて御會食遊ばされたりしが、尚李太王殿下には世子殿下が冬の御歸鮮の折もカーキー色の軍服を召され今回も又同じカーキー色の軍服を着用せられ居るより『夏冬共同じ服を用ひては暑かる可し、軍服は英國も獨逸も同じ色なるか』など種々御尋ねあり、世子殿下は一々御説明申し上げたるが李太王殿下は始終老顔に微笑を湛へられて御聽ありたりと

▽破れ靴を 平氣で召さる

邊幅を飾られぬ床しい御心懸け

世子殿下が御質素なる事は屢報したるが尚聞く處に依れば殿下御召の靴は滿般の演習に御用ゐのものにて一般將校靴と何等異る處なく重量實に二百三十五匁ありとかにて德壽宮職員ら殿下の御質素なるに今更に驚き居れりとか而も演習の際山野を行軍遊ばされたるため靴の先はめちや〳〵に破れたるものにて斯る御歸省の場合にも身邊を飾られざる殿下の御心掛けの程を奥床しくも思はるゝと某德壽宮職員は語れり

▽李太王殿下 御誕辰 御質素に内祝

李太王殿下の御誕辰は九月八日にて恒例なれば此日李王殿下は[illegible]宴を張て御祝ひ申上げらるゝ筈なるが本年は李王世子の御歸省あり李太王殿下の御病氣も平癒に近づきたるを以て本月三十一日に繰上げ德壽宮に於いて御誕辰の内宴を催さる可しと尚時局柄極質素に催さるる由

◎横濱市長 決定す

久保田政周氏

横濱市長に前東京府知事久保田政周氏就任の件認可ありたり(東京電話)

◎バヴリヤ太子の 目出度

花嫁は墺國王女

獨逸第六軍司令官バヴリヤ皇太子ルプレヒト親王は墺太利フリードリッヒ大公王女ガブリエル、ペレーゼ或はマリー、マリエスの孰れかと婚約を結ぶ可しとの報あり(ツーリツヒ電報)

◎負傷兵は後送せぬ

戰地に相當の設備がある 冬仕度はもう發送した

平松第十二師團參謀談

留守十二師團平松參謀曰く『ウラジオ方面ホフスコエ附近の戰鬪に於ける我軍の損害に對する

★補充は 猶ほ其の要求に接せざるが追擊戰に急にして其暇なきか又は補充を要求する程には或人員に達したる上との一定の割合ありて未だ其割合に達するに至らざるによるものか不明なるも想ふに追擊戰に急にして其暇なきものに非ざるか

★負傷者 は戰地に於て相當の設備あり本人も多く欲せざるものなれば多分内地に後送する如き事なかるべく氣候も目下なれば申し分なき時なり但し内地の晩秋の候にて朝夕は寒きを感ずるこの事なれば出征兵士全般に對する

★冬仕度 は既に當地を發送したり(門司)

◇出征した廉中尉(記事參照)

◎氣遣はれる厄日

特殊の現象はまだ現はれぬが 茲に一の懸念がある

南洋の低氣壓と北海の高氣壓 朝鮮は或ひは早冷か

仁川觀測所長 平田德太郎氏談

厄日を控えた頃日の天候、それは餘程一般に注意せらるゝ事柄であるが今の處大した變動を生ずる模様はない夏から冬に渉る中間の過程にある秋は由來氣象の變化が甚だしいもので俗に秋の空は變り易いとさへ云はれてゐる殊に夏の暑さから秋の冷氣に移る時季に於ては其の氣象の變化は殆んど端倪すべからざる底のもので觀測上頗る厄介な時季とせられて居るのであるが此の大切なる時季に於て例の

❖電報延著 の事故が續き支那及び西伯利方面の氣象報告が遲れるのみならず其日の内に各地の電報が屆かぬと云ふ處もあるので一般の氣象觀測上には夥からず不便を感じて居たのである今日の處を以てしては來る一日の二百十日には特殊の變化もあるまいと想像出來るが前述の如く晨に夕べを測るべからざる時季であるから或ひは突發的の危險を生じないとも限らぬ殊に七月中旬から八月にかけて襲來した二回に亘る南鮮方面の暴風雨の經驗が二百十日の

❖危險期に 對して夥からず危惧の念を與ふるのである即ち此の天災期に於て南洋方面に發生する低氣壓には二つの經路がある一つは比島及び臺灣附近に起つて琉球及び九州南端を通過し本土へ進行するもので一つはマーシャル群島に起つて小笠原群島を通過し其まゝ陸岸に達する事なく大洋の中に消ゆる此二つの略定まれる經路の低氣壓が發生するのであるが本年は

❖特殊現象 を示してマーシャル島に起つた低氣壓が小笠原群島から進路を西に變じて一直線に朝鮮半島へ向つた儘の釜山の暴風雨は即ち之である如何にして本年は此進路が變化したかと云ふにそこに常に進むべき前途に於て一つの大なる障害が蟠つて居たそれは即ち本邦東海岸及びオコック海方面に固定した大高氣壓の爲に低氣壓は遂に西に走るべく餘儀なくされたのである之を以て見れば該方面より更に

❖大洋上に 固定した高氣壓は頗る優勢なるもので若し二百十日頃に於て再び南洋方面に大低氣壓の發生を見る場合は或は前回と同一理由に依りて危險は朝鮮半島を襲ふかも知れない茲四五日厄日の前後は最も注意を要する時で此の天災期が無事に經過したら今年は申分なき豐年とも云ひ得るだらうが最後に一つ懸念せらるゝのは本年は或ひは

❖早く冷氣 が迫りはせぬかの一事である之は勿論斷言は出來ないが若し本邦東海岸及びオコック海に亘る高氣壓の變動如何に依ては必ず早冷が來ると云つても宜しい彼の東北地方の凶作等云ふ事は主に之等の關係で此高氣壓の漸次日本海に進出するの傾向を帶るものであるから若しさうなると朝鮮は早く北の風が吹き頓に冷氣を催す事が無いとも限られぬのである

◎鑛路騷擾の 首謀者 は嚴罰せん

検擧百九名に達す

二十八日の鑛路小學校に於ける騷擾事件に於いて首謀者又は煽動者として鑛路警察署に引致せられたる暴行嫌疑者は二十九日正午までに實に百九名の多數を算したるが二十八日夜より二十九日にかけ[illegible]崎署長以下署員總出にて留置者の取調べに從事したるが警務當局の方針としては以上の暴行者に對しては愼重に審理を進むると共にその首謀者と認むべき者又は煽動者に對しては峻嚴なる制裁を加ふべしといふ

△老婆は無事 鑛路小學校に於ける騷擾事件を誘引するに至りたる當事者鮮人老婆に付き市中の鮮人間には同人は絶命せりとの風評盛んに傳へられ居れるが本紙朝刊記載の如く同人は唯輕微なるかすり傷を負へるのみにして頗る健在なりと

△徹宵警戒す 本町警察署にては鑛路小學校に於て騷動發生せる二十八日午後より二十九日に至るまで非番巡査を召集し徹宵市中を警戒せしめたり

◎特に拔擢され……―勇氣滿々として―

出征した朝鮮將校

然かも四人まで有る 支那語に堪能な廉中尉と參謀部の李中尉

朝鮮人にして士官學校卒業の上任官されたるもの二十數名に達し何れも優秀なる成績を擧げ居れるが右の内第十二師團より出征したるものゝ二名にて目下スウイヤギノ方面の

★第一戰線 に立て奮闘し居る由其他にも十六師團中尉廉昌變氏(三九)は十二師團司令部附に轉任を命ぜられ三十日征途に就きたるが同氏は支那語に堪能なるを以て專ら此方面の任務を執る可く騎兵聯隊附中尉李應俊氏も又出征軍司令部附として浦潮に出征する事となり二十七日

★李王世子 殿下と廣島より御同伴し廣島にて御別れ申し上げたるが同氏は體軀矮小なれども頭腦頗る明晳且つ機略に富み參謀將校タイプの人として將來を嘱目されつゝある人士官學校も優等の成績を以て卒業したるが斯く一時に四人も朝鮮出身將校の出征を見るに至りたるは鮮人の爲め大いに

★氣を吐く に足るを以て何れも勇氣滿々として出征したりとの事

緩衝機 (投書歡迎)

米價調節策 強制米賣付

南國生

◆細民救濟策として各地それ〴〵多額の寄附金を集めて米の廉價販賣を實行して居るが此の廉價販賣が細民救助方法として果して適當なる米價調節策であるかは誠に不徹底な施策である其理由の説明は設紙廿五日夕刊の某銀行家の談に緩衝機欄の官吏生の説も一部を説明して居る向後も識者の説も出ることと思ふから暫く止めて置く

◆其處で徹底せる米價調節の方法を献策する事にしよう其れは仲小路農相と反對に米強制賣付である十五歳以上六十歳以下の者に對し一人一日米一合以上必ず購買すべき義務を負はしむるのである(但し米食の資力なき者は此の限りに非ず)外米を一人一日一合宛とせしは一人一日の消費米四合弱と見積り約七分三分と混食せしむるにあり

◆而して之れが實行方法は警察官と各町組合役員との協力に依つて容易に實行する事を得べし此れを二箇月間確實に實行せば米價廿五錢以下を見る事的確なり余は信ずる之れが實行十日ならずして調節の曙光を見る事を得べしと

俥賃

紅天狗

◆それは廿四日の夕暮の事であつた。俺がブラブラ歩きながら朝鮮銀行の前まで來たとき、北鮮で一人の内地人と鮮人俥夫とが押問答をしてゐるのにブツかつた。俺は面白半分に立止つてその話を聞いてゐた。

◆『ホイ、六錢で行け。』と内地人が言つた。その人は浴衣に[illegible]張つたものでない。京城の紳士であつた。『六錢では安いデショ。この時は米が高いから六錢ではイケないでショ』『六錢でなければ乘らないヨ。此處から黄金町三丁目まで電車に乘れば六錢で行けるではないか』

◆電車賃と俥賃とを同じ樣に考へられては俥屋たるもの全く浮ぶ瀬がなくなるだらう紳士の説では、電車で行けば二區だから六錢ではないか。だから人力車もそれで行け。といふのだ。成程電車では二區に相違ない。その算用で行つたら人力車も六錢で行かなければならない譯になる。これでは俥屋も上つたりだ

▲味噌もつけ樣、糞もつけ樣といふ理窟もつけ樣一つだが、かう言ふ理窟をつけられた日には[illegible]中を一日引張り廻つても十錢位にしかならなくなる

▲『米が高いですから』は辛つてゐる。販賣所へ行つて買つたところで、只の樣に安くはない。只で貰ふ樣な理には行かないから。朝鮮銀行前から黄金町三丁目まで仲々六錢に値切る位の道程でない。俺は『この野郎六錢に値切る位なら自分で歩いて見れば良いに』と思つた

▲鮮人俥挽は尻込まれたか、スゴ〳〵と乘せて走り出した。提灯に火を點して。俺は氣がとがめた。一錢や二錢は暖爐代だけでもかゝるだらうに――細民は斯うしてまでも非道く取扱はれて行くのであるかと思ふと、特に同情を禁ずる能はざるものがあつた。弱き者よ、汝の名は細民也

▲出〆庶生 投稿は十三字詰とし成る可く簡潔に願ひます宛の通り『緩衝機係』へ

◎錠前を破つて 十五軒を荒した 曲者逮捕さる

高陽郡漢芝面往十里居住野菜行商吳甘錄(三二)は窃盜前科犯の曲者なるが野菜を賣り歩きながら京城市中を徘徊し七月二十五日白晝京城西四軒町井上某方家人の不在中錠前を捻切りて侵入し衣類十八點(價百十二圓)を窃取したるを振出しに同樣手段にて次は龍山漢江通り官舍石川某方にて金庫在中の手提金庫外六點(百六圓)を窃取し其の他十三箇所の内地人宅より合計約六百圓の金品を窃取し贓物は各町の鮮人古物商に無代同樣に賣り飛ばし生活費に消費したる事發覺本町警察署に逮捕され取調べの上險事局送りとなる

◎栗原教授講演

第三高等學校教授栗原基氏の滿鮮視察の途次入京せるを機とし南大門通一丁目京城青年會に於て八月三十日(金曜)午後八時より『生活の新意義』と題する講演を乞ふこととなりたれば一般の來聽を希望すと

◎不義の戀から

羅南生

駒町居住安田虎次郎(二九)は美吉町水口寅と本年一月三十一日清津飲食店初音にて共に酒を飲みたる揚句水口は他に所用あれば勘定を濟し呉れよと五圓を預けたるを安田は其支拂殘り三圓三十錢と價格八圓の指輪一枚と價格六圓の大島紬一枚を騙取したる事件發覺したり事件の發端は同町に居住せる友人某の妻女と不義の戀に落ち去る十一日の夜一時過ぎ裏口より忍び込まんとするを先夫に發見され憲兵隊にて取調中件の犯罪暴露したる次第なりといふ

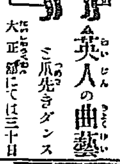
◎片山理事朝食 喰ひ損ねの事

京釜線車中の失敗

片山鮮銀理事が朝食もとり得ずひもじい思ひをして二十七日午前十時に歸京したと云へばいかにも外聞惡く聞ゆるけれども能く聞いて見ると同情に値する、何でも理事は釜山から夜行列車の寢臺に横たはつたが馬鹿にあついので碌々眠れず、二十七日早朝恐ろしく不快な顏をもちあぐみながら起上つたと、ボーイが朝食は食堂で……と聞きに來たので、氏は大きくうなづいて暫くしていたが、腹が餓りすかゐので彼是れ物の三十分も經つて食堂車に行つた、すると車内一杯である、そこで引返して又かれこれ四十分も時を移しもう食事もすいたらう……など思ひつゝ入つて行くと、車中客はない、然し乍ら白衣のボーイが頭を掻き乍ら『ヘイもうパン一片、肉半片もありませぬ、お氣の毒さまですが……』と云ふ挨拶、理事は二度食堂車に行つて二度共に失敗をした譯だが、空腹はポツ〳〵腹の虫を怒らせ、喰ふものがないと分れば一層ひもじくなつて來た、漸くコーヒーでのんで、コーヒー腹を作つたさうだが滿鐵京管局も物價高の折柄とて食堂車の材料つみ込みに節儉をしてゐるらしい、それに就て理事は目つてゐた『どうも此頃人物の飾り上等でない十人か二十人位の閑散な内地も朝鮮もよく見かける、それらの連中が金はかまはぬぞと云ふ調子で食堂などを荒すすー―荒すと云つては語弊もあらうが喰ひつくすらしい、予の朝食にありつけなかつたのは鐵道の不設備と云ふより寧ろそれらしい成金がのつてゐたやうだつたから、その人々の荒した結果だらう』

◎藤井玄對氏の開業

鍼灸術の名手藤井玄對氏の鍼灸術は其學術鍼灸とは其越きを異にし智識階級のもの多く治療を受くる處より其評判大いに高まり受療依頼者日々増加する一方なるより有力なる方面より開業を慫慂せられ去る廿五日本町三丁目に濟生堂鍼灸院を開業一般患者の治療依頼に應ずる由



▲英人の曲藝 と爪先きダンス

大正館にては三十日より新寫眞と差替へたるが今回は例の連續寫眞秘密の王國新派悲劇後の仇浪全四卷、舊劇嵯峨の歴史半之丞の外に餘興として目下朝鮮ホテルに滯在中なる英國人デヴイーラス氏夫妻出演爪先きダンス曲藝射擊短劇の投技等を爲すべく頗る興味を惹くべし▲黄金館 二十九日より悲劇湖の如く、第十四 滿州の秘密、新劇忍術十勇士等を差替へたり▲有樂館 三十日よりお染久松、第四の證人全二卷、人情劇全五卷、喜劇夜明け、武士の情等なり

◎基督教青年に非ず

本紙前號朝刊三面所載『米廉賣所の騷動』記事中基督教青年會の壯漢三名群衆に對し煽動的辯舌を振ひし旨記載せるも右は青年會關係者に非ざる事廿九日判明せり

乾物 糖粉 煙草 雜貨 卸問屋 釜山 山西商店 電話 京城三二〇 四〇七番

(商標) スマート

内地材各種 鴨緑江原木卸商 平野材木店 釜山榮町 出張所

雜貨問屋 月刊商報發行 釜山大倉町 明治屋本店

洋酒 罐詰 糖粉 釜山 あづま商店 電話三五九番 振替京城三九番

朝鮮特産薬用人蔘配合 高麗人蔘精 生葡萄酒 モンシンキブドウシュ

酒精 瓶詰 壺入 燒酎 西貢米 碎米 大豆 大麥 砂糖 麥粉 雜貨 食料品 釜山辨天町 商店 電話長一〇八番

釜山著名商店案内

會席御料理 京城旭町一丁目 大陽組車帳場向 梅花 電話二三四八番

◎移轉御披露 弊店儀今回旭町壹丁目に移轉從來通り料理業相營み居候に就ては輕便を旨とし至極安値に便利相謀り可申候特に弊店の誇りとする處は閑靜の小座敷數間有之ゝ適當の稱を得居候間より御試みの爲め是非御運び被下度願上候

懷中時計 アンクル機械 ニツケル側 新荷著 スヰツル製

本舖 林藥房 京城本町 代理店 釜山辨天町 岸天佑堂 同 大和町 三南海堂 同 平壤 資田草樂堂支店

マラリア特効丸 龍山林藥房製劑の 一番よくきく 龍山元町一丁目

インググレッシー商會 本店京城本町二丁目 時計 蓄音器 ミシン 自轉車 洋酒 各國貨 直輸入商

金剛飴 朝鮮名物 京城本町二丁目 龜屋

質 大塚質店 京城明治町二丁目 電話一八四九 戰慄すべき火災の防備に遺憾なき完全倉庫あり 多額の融通

自動車 東京府京橋區 大阪府西區 東京自動車學校 大阪講習所

尾張國小牧町 特産 尾張大根種 安賣 種苗農園

公告 當合資會社ハ大正七年七月三十日解散シタルニ付キ當會社ニ債權ヲ有スル者ハ來ル大正七年十月三十一日迄ニ其債權ヲ申出ヘシ若シ右期間ニ申出ナキトキハ清算ヨリ除斥セラルヘク候也 大正七年八月廿八日 釜山府草梁洞三二九番地 協同鄕船合資會社 清算人 李夏 張

◎大邱の王世子 [illegible]

◎南北の協調成りて平和の期は 案外速かに來らん

と某支那通の談＝徐氏と大總統

明日支那の政局

に就ては頗る前途を樂觀するものがある、如何となれば支那朝野の趨勢が至極平和に傾むいて來たからである、聞く所に依れば湖南に居りし長南部總長張敬堯氏は徐世昌、馮帝輸兩氏に對し

急速南北を統一

北方軍に全力を用ゐよと打電し李江蘇督軍、湖總統、段總理に向け南北戰爭を止めよと論じ、斷雲鵬、張行營督軍陳光遠、平和が來れりと爲し陳江西督軍は馮總統に對し

外敵侵防內爭停止

の急務なるを主張し前敵にある吳佩孚氏も李督軍氏に對し南北妥協を求め曹錕氏も之に贊成したりと云ふ右の如き有樣なれば

支那南北權力爭鬪

或は漸次和平氣分に導かれつゝありと云ふ事が出來る譯である又一方政局の如何に就き觀測するに

大總統選擧問題

は已に徐世昌氏の當選は既定の事實なれば先づ徐氏の政見を中心として將來を卜するを正鵠となすべく徐氏は即ち謹嚴の人であるから

從來南北兩派に對

し毫も恨を買つて居らずこちらから云へば今日迄曖昧の態度を持し居つた爲め一面北方の誘惑を免れ又一面又能く南方の攻擊を逃れ來たのであるが愈々大總統の位に即かば其の與意として速かに內亂を鎭め

國民塗炭の窮乏

を救はんと欲する事は明かである決して武力討伐の如き策を取る事はあるまいと予は卜斷する以て南北の調停を圖るべく從つて始終武力を以て方針とせる段總理は勢ひ野に下らねばならぬ立場に陷るは極めて明瞭なる事實である蓋し段氏は性淡白であるから現職に戀々として居らぬ事とて縱ひ下野するも悠々自適何等意に介する處なかるべく只忽ち迷途に彷徨すべき者は

所謂主戰派策士

である若し主張を一定しようか全國の嘲笑を免れず又頑然として舊策を改めざれば全滅の悲運に陷るべきは察知するに難くない事實である今の所曹錕、張敬芝等は南下勸說の恐懼が積んで山を爲すも種々の口實を設けて從はないのは已に

支那の大勢を熟知

して居るからである要するに曹南下せず張敬芝も又南下を好まず其の內に徐世昌氏が大總統に就任せば時局一大變化を來し主戰派は絶大の悲境に陷ると從つて

急轉直下時局平和

に歸し其の時に至れば自然段氏が副總統に祭り込まれに至る事だらうと察せられる久しく紛糾を重ねた支那南北の黨爭は是に一段落を告げ只管外敵の防禦に盡し其の壓迫は擧國一致を以て擊退すべく努むることであらうと支那通は語る（奉天）

◎油の代りに 石炭の粉（續）

米國某新聞所載 ハリソン氏談

◇今化學的に分析する所◇ に依れば不燃物の殘留せざる粉末石炭を最良なるものとし、灰分は不燃物を遺さぬものを良とす、る も背面共四十五パーセントは微細なる灰となりて煙筒外に逸出するものにして勿論石炭の性質に因ると雖も大抵此比例を免れず火力の調節に至りては操縱者の極めて敏活なるを一要件とするは言ふ迄もなき事にして是を具體的に說明せば即ち

◇焰は十分に閉鎖して◇ 數分間の後更に粉炭を加ふるを可とす其の最も經濟的なるは火力の不用なる時に於ては是を貯藏し必要に應じて爐を活用せしむるにあり粉炭に於ける燃熱量は一ポンドの石炭にして一萬四千にして百對の燃熱量は僅に九仙三にて得らる、なら若し燃油を使用するときは一ガロンに付き發熱量二對にして此價格は五仙四分ノ一なるが故に百對の發熱量を得んとせば三十三仙七を要す勿論

◇一噸の石炭を粉碎する◇ 費用は粉碎の總數量と比例す故に巨大なるポートランド製造會社の構造は二十四時間に石炭百五十噸を消費する割合なり石炭の粉碎價格及び貯藏函より爐室迄運搬する費用は一噸につき合計四十五仙に過ぎず是等幾多の利益より見るも粉炭を燃料とすることは極めて高價なる同種の物を驅逐し以て日工業の爐に於いて益々多量に之が使用せらる、を發見すべし（終）

◎大邱に飛ばんとする 鳥人出世物語（續）

立志傳中の人

活動寫眞を見て飛行家を志す 十何年前は金物屋の一小僧

大正元年となつてからは氏は奈良原、白戸兩氏の下に『鳳』號飛行機に關して地方巡回飛行の途に上り翌大正二年にも北海道、朝鮮方面を一巡したが同年末に至り奈良原氏は事情の爲め飛行界を隱退することゝなつたので白戸氏は更に大正三年から鳥飼繁三郎氏と提携して新しい飛行團を組織した爲氏は又も白戸氏の助手として巡業飛行に參加することになつたが此の團體も信州諏訪湖の飛行大會に失敗してから止むを得ず解散することになつた、鳥飼氏は氏の狀況に同情して自分所有のグレゴアヂップ四十五馬力の發動機を附した一臺の飛行機を

◇全然無條件◇ で氏に貸與したので氏は茲に飛行に志して以來七年目で始めて一臺の飛行機を自由に操縱し得ることゝなつたのである、氏其時の喜びや果して如何ばかりであつたらう、斯くて一臺の飛行機は

◇手に入つた◇ が當時赤貧洗ふが如くであつた氏は此の飛行機を如何にして稻毛の海岸まで運搬す可きかに就て苦心したが、當時氏が唯一の財產として持つて居た氏自身の製作に係る

◇水上飛行機◇ の模型を友人某氏の斡旋で日本飛行研究會に寄附し同會から其の謝禮金を貰つたので此金で飛行機を稻毛迄運搬し殘る數圓で一罐のガソリン油を買つたのである、扨て

◇やつと目的地◇ 迄飛行機を運搬はしたものの肝腎のガソリンすら購入することが出來ぬ有樣で附近の同情家から落物の機油を拭く揮發油を少し許り貰ひ受け之に代用したり、或はタイヤを巻く可き麻繩を買ふ事が出來ずして古い飛行機の翼布を裂いて

◇一晩徹宵で◇ 百尺以上の繩をなつて間に合せたり其間に於ける氏の苦心惨澹は實に非常なものであつた、然し幸ひにして格納庫だけは氏の先輩野島銀藏氏所有の格納庫を

◇無料で貸與◇ した爲め山田の兩氏と共同で歪みなりにも兎も角も其處で氏は友人大口助手と練習飛行を開始することゝなつた爾來氏は萬難を排し孜々として飛行機の操縱と製作の研究に

◇沒頭した甲斐◇ あつて漸次技倆も進み又製作上の智識も增進するに至つたのである、其後氏は前記グレゴアヂップ飛行機を鳥飼氏より讓り受くる事となり又氏自からも

◇新飛行機の◇ 製作を始め前後七十日を費し遂に一臺の飛行機を竣成した『惠美號』と稱するは即ち之で氏が大阪惠美須町の出身である所から斯く命名した譯であることである

◇惠美號◇ の竣成したのは大正四年十一月廿日で翌大正五年一月八日初めて氏は自ら之を操縱して帝都訪問飛行を行ひ此處に愈々押しも押されもせぬ一個獨立した立派な飛行家となつたのである其時氏の

◇得意◇ や想察するに餘りありではないか斯くの如く氏が萬難を排し刻苦精勵須臾も怠らず終に初一念を貫徹したのは全く其の堅忍不拔の精神に因る處で亦以て現代青年志士勵行の徒の好個の龜鑑とするに足るであらう（終）

奉天近事

日本側兩替組合

◇奉天張督軍は紙幣相場の變動は小錢舖或は小兩替業者の手加減により自由にせらる、ものとなし九千餘戶の營業停止を命ずると共に更に錢鈔公業漢陽信託の事業等を停止し以て紙幣價格の維持を計りたる結果奉天錢鈔界は一時暗澹たる域に達し邦商の苦痛を蒙りしこと甚だしく遂に默過するを得ず日本總領事の認可を經て日本人側兩替業の設立を企て當局に於ても其必要を認め相當資力あり且つ經驗あるものに限り同業の開始を許可し從來支那人の手に於て變換されつゝありし硬貨紙幣の兩替及び金紙銀紙の交換其他面倒なる紙幣の取扱ひを引受くるべく兩替組合なるものを創立せる次第なり奉天の如く商品消費地に於ては鈔取引所の必要あるは見るを俟たざるも當局は之が設立を許さゞるを以て同組合は此等の事業も兼業とする事となるべしと觀測さるゝものあり、同組合長には佐伯直平氏を選任し副組長には望月與太郎氏評議員としては上田久仁、山中政吉、稻葉信明の諸氏當選し極力市場の至便を計る計畫なり

日滿郵便回數增加

◇日本滿洲間發著郵便物の朝鮮經由遞送便は從來一日一回にして甚だ不便を感ずる點多きを以て當局に於ても豫て之が改善を企て漸く其機熟し本日即ち八月二十一日より二回宛の遞送を實施する事となり今朝九時半奉天發列車に依り內地行き郵便は行承扱ひとして遞送されたり但し同郵便は第一種第二種のみに限られ第三第四種は一切取扱はず全部以前と同樣奉天發夜十時一回宛の筈なり然りと雖も漸次改善し畢竟全部二回の完全遞送をなすべく努力すべければ通信上大なる利便を見るに至るべし

鐵鑛を官有となす

◇奉天王財政廳長は中央財政部の命なりとし鐵鑛は軍用との關係頗る重大なるを以て未だ開掘に著手せざるものは一律商民の採掘を禁止し已に開採中なりと雖も其規模稍大なるものは全部官有に歸すべき旨發表せり

◎生活難の餘波は 文士生活にも

及んで居るのである

東京では出版屋の御難つゞき雜誌社の大恐慌之が一般の讀書界に影響する迄に先づ直接の打擊を蒙つてゐるのは原稿料で生活する文士である、雜誌社の方では

◇用紙◇ や印刷料が暴上りに暴騰して今までの收支償算では算盤が取れぬので何うしても原稿料の方へ手加減を加へると云つて一枚一圓五十錢も拂つて居た人へ一圓廿錢にして下さいとは云へぬので高い原稿料を拂ふ文士には手出し控へるやうになるそれを雜誌社の言分では高い稿料の文士は大家で、大家は

◇時世◇ に遲れた人だから新進を歡迎するなど、稿料の安い新進がモテるやうな傾向になり初めて居る中には一圓廿錢であつた稿料が欽つて一圓に減少されても知らぬ顏して納まつて居る人もあるが一定の收入が無くて原稿料のみで生活して居る文士にとつては米代が高くなつた苦痛よりもこの大切な原稿料の

◇收入◇ 減の方が何の位苦痛であるか知れない食ふに困らない文士、金持文士、お坊ちやん文士、別冊持文士と云はれて居る諸家の作物が文壇の中心勢力となるが如くに持て囃されて居るのはその作物自體の價値よりも實は原稿料の多少にお構ひなしの連中だからなど、

◇皮肉◇ な觀察をして居る者もある高い稿料の文士は鷗外、天外、弥勒、藤村、花袋などの諸家で一枚一圓八十錢から二圓又は二圓五十錢中には三圓位を取る人もあるそこへ行くと新進作家の人々は一枚六十錢から八十錢、一圓、一圓廿錢位までで同じ作家でも短篇は一枚一圓少し長篇になると一枚七八十錢と

◇雜誌◇ 社の方で勝手に稿料の手加減をする事さへあるそれでも文士の方では强硬な態度で抗議を申込む事が出來ない程に彼等は本屋や雜誌社から一種の壓迫を受けて苦ながら默つて居ねばならぬ狀態である然も文壇の中心から少し外れて居る人になると安い原稿料も得られない程の不如意な境涯に生きて居る（東京）

◎連絡船上游客 二十八日午前入港新羅丸上陸一二等客 [illegible]

◎滿洲で出來る砂糖（好成績）

奉天に於ける南滿製糖會社の本年度成績は職工の未熟と機械の手違ひ等にて事業進行上意外の支障多く所期の結果を見る能はず製糖能率も當初に於ては一日八萬斤內外に止りしが此頃に至り一日十二萬斤を製造する事を得るに至り工場內の設備も殆ど完備したるを以て本年度より豫定の成績を擧げ得べき見込なり而して本年の甜菜植付け面積は確定畝數三萬九千畝（日本二千三百四十餘町歩）に達し昨年に比し若干減少し居るも土壤の豐沃なると栽培に慣れたる點もあり且つ春來天候順適なりし爲め其の收穫は前年に比し却つて增加の見込なりと云ふ製糖開始は四月下旬より開始し五月中に賣約したるもの約二萬一千五百ピコルを算し一般需用筋に向つても相當に好評を博しつゝある模樣なり尚同社は自營農場の必要を認め撫安驛附近五里臺子に六百八十畝開墾耕地に二千五百九十七畝地を設定し已に採種を行ひつゝあるを以て漸次發展に至らん（奉天）

◎鯖と鰈と海女

◆鰈一尾三厘乃至一錢◆

慶北甘浦港は例年春鯖漁期を終れば秋鯖時期迄は殆んど漁船の目すべきものなく僅に淡波商會の海女船位のみなるも本年は例年とは稍趣きを異にし昨今鰈釣漁船四十餘隻常に入り込み漁獲に從事せり加之本年は甘浦里の漁業家松岡某の如きは春期より鰈手繰網流網船を六十隻も出動せしめ居り其他海女船八隻潛水器船四隻等を合し常に五六十隻の漁船甘浦灣內に碇泊し居る狀態にて頗る殷盛を極め居れり而して鰈の如きは昨年迄は同地肥料製造所に於て買ひ集め肥料に製造するの外は多く鮮人の手により附近の市場に搬出し居りて價格の如きも一尾僅に三厘乃至一錢位なりしに本年は大秀丸組にて之を買收し氷詰として盛んに內地に移出し居れるを以て價格の如きも一尾一錢乃至二錢五厘となり肥料製造所の如きも其が爲め中止し居れり、如上の現況なれば昨今の如く鯖盛漁期の際にも拘らず漁響を洩すが如きものなきのみならず例年香川縣より出漁する數十隻の漁業者の一部も既に入り込み昨今之が準備中なれば九月中旬に至らば之等の漁船も來集し一層の殷盛を見る可く同地料理屋營業者の如きも之を當て込み昨今新築或は改築を爲し又は他に移轉じつゝありと（大邱）

慶北共進會

◆遞信局參考品◆ 總督府遞信局よりも今秋の慶北共進會に際し參考品出品の計畫ありしも敷地の關係上其種類決定するに至らざりしも今回左記の通り參考品出品の旨通知ありたりと

（一）A號回轉額面掛遞統計を鈴計的に表示したるもの十二枚を掲示す（二）B號同上大正七年九月一日調の線路圖五枚を掲示す（三）各外出機器紙型電池を用ひ點火閃光せしむ（四）韓國郵便切手額面（五）記念郵便繪葉書額面記念日附印影を背景と爲す（六）通常郵便模型額面（七）特殊郵便物模型額面

◆餘興の申込◆ 過般大邱協賛會に對し共進會餘興場の一手借受け希望者ありたるを以て去る廿二日午前十時協賛會餘興委員會を商業會議所に開き協議したる結果右は種々弊害の伴なふ虞あるを以て協賛會の直營と爲すに決し餘興開演時間は毎日午前十一時より午後四時迄となせり而して城戶若太郎なる者よりは既に劍舞鐵道館（一名汽車活動寫眞館）の興行を申込み其の他鮮人側よりも二三の申込ありたりと

◎女房故の盜み

手足に水搔ある男

本籍府坪九里生れ金周言（二三）は今より八年程前內地に渡り東京大阪名古屋等に於て諸所に雇はれ勞働に從事し居りしが是と云ふ一定の職業にも有り付かず漸く

蒲鉾と天麩羅の職

を覺わたるも十分なる金儲けも爲し得ざるより本年三月頃歸鮮し兩親と三人暮しを爲し居りしが五月頃に至り妻を迎へんとて一人の

女に縁談を申込み

たる處其女は元田舍生れなりしも幼少の時より京城にて生活し居りて都會の風習に染みハイカラ式に出來上がりし事とて自分は勞働者を好まず職業ならでは夫に持たぬと云へるより同人も

久しく內地にあり

てハイカラなれば此方が本場なりと云ふ許りにソンな事は云ふ迄もない蛇商賣でも止めて樂をさせてやらうと痩我慢を張り終に結婚したるが金周言の兩親と云へるは

極て貧困なる生活

を爲し居れるものなれば二人のハイカラ新夫婦に睨を齒ぢらせて樂ふ事抔は迚も出來ず兎も角別に家を持たせて勝手に衣食の道を得て暮せと別れたるが金も

戀女房に口約束も

あれば何とかして誤魔化し度きものと先づ小資本で牛肉魚類の天麩羅屋を初めたるが此の世智辛い時節に少しの資金では可愛い女房に樂をさせる事は愚食させる事さへ仕兼ぬ有樣に稍もすれば女房より

意氣地無しとの譏

を受くる始末に終に惡心を起し平壤黃金町福の湯方の明巣を狙ひ姿見一個此代價四十圓のものを

竊取したるを手初

に丁字屋洋服店職人某方へ忍び入り銘仙女物袷三枚米澤紬女物襦二枚洋服一着、南門町吳明哲方の手提金庫一個（書類のみ在中）金縁眼鏡二個、贓町貨本屋某方の白樂、時計一個、鐘路醫院附添ひ人某居アヤの浴衣五枚等を窃取し女房には

元東京に在りし時

當時妻を持つてゐた時に買つてやつたのを持つて歸つたものだからお前にこれをやるとて女房の歡心を買ひたるまでは良かりしが右の惡事を平壤署の渡邊刑事に探知され引致せられたるが同人は取調を

受乍ら係官に向ひ

私の女房は年も若し一寸浮氣者なれば私の拘引されしことを聞き愛想を盡かして逃げて行きはせぬかと夫が心配で溜りませぬと申述べ

係り官を失笑させ

たりとは厄介な男といふべく因に同人は珍らしき不具者にして手足の指の間に水搔きあり之れが爲め水泳ぎが上手なりと云ひ、申し立てによれば私の母が私を生む前に

家鴨を澤山殺して

食たので斯んな不具になつて生れましたと淚作に物語れる由（平壤）

外米の炊き方研究

★安上りの鮨とライスカレー

總て精進料理で美味しく出來る

外米はバサつきます、このバサつく飯はライスカレーとして、すし飯として白米より結構です

◇ライスカレー、すしと云ふ大變贅澤な樣ですが、野菜のライスカレーとなし、野菜の五目ずしにすればよいのです

◇日本式ライスカレー◇ 野菜のライスカレーの製法は普通のライスカレーと同じく、鍋に胡麻油少量（バタの代りに）を入れてその中に玉葱、人參、馬鈴薯などの細切りを入れて全部いため、水を八分目さして沸騰させ、鹽味をして、これに適當の分量のカレー粉を流し入れ、メリケン粉を水ときして入れて、暖かい中に外米の御飯の上にかける結構にいただけます

◇五目ずしにするには◇ 五目ずしにするには、其中に入れる實には、なるべく御腹のふくれる里芋、枝豆の莢をはらつたものを人參など、共に先に味をつけて置いて御飯をすし飯にして後混ぜ合すとよろしい

◇面倒なれば炊付御飯◇ おすしにするのが面倒な時はたきつけ御飯として枝豆、里芋、薩摩芋などを御飯と一緒に入れ醬油の味で炊くと甘しくいただかれます空腹を感ずる人には其菜について少々留意せられたいと思ひます

◎金線ミルク 三井物產株式會社に於て內外一手販賣の『金線印ミルク』は內國品中最も優良なるミルクにして其製造法の完全、原料の精選濃厚分の豐富に於て內外製品を凌駕し衞生上よりも完全衞生に適する由にて夙に海外にも輸出されつゝあるが朝鮮に於ては特約店として京城中島支店仁川三商會にて賣出中なりと

◎婦女界（九月號） 廢物利用號と題し衣食住の諸方面に亘つて家庭に極めて必要なる手輕な廢物利用の方法三十餘種を丁寧に說明したるは物價騰貴の今日主婦に取つて此の上もなき讀物たるべく尙衣類、裁縫、料理、染染、夏衣の始末などに關する實用記事を滿載せり（二十錢東京市牛込區加賀町婦女界社）

◎大正エス式稻麥扱 東京本所區長崎町日本發明奨勵會の同機は作業力抜群の二者ありて各地方の好評を博し居れり因に今回申込者へは實驗用大割引にて販賣する由

朝鮮總督府鑛務課御調査
最新刊
最新 朝鮮地質鑛產圖 （定價金八十錢 郵稅金四錢）
◆◆◆縱一尺四寸〇横一尺四寸〇七色刷〇印刷鮮明〇校正嚴密〇川程表記載◆◆◆
京城日報社代理部 （京城大和町通 振替三〇〇）

■賣るは、賣れるは飛ぶ樣に■
定價卅五錢の所五百部に限◆賣切れぬ內御買求めあれ ▲特價卅錢▼
八島柳堂著
古賀雄祐畫
教訓 お伽噺
定價卅五錢 菊判美本一百七十頁
■面白い……面白いお噺、悲しい……悲しいお噺
そうしてお爲になるのが此本の特長です……
▼取次販賣所 ▲大阪屋號 ▲嚴松堂 ▲日韓書房

品質第一
誠實第一
行賣第一
キッコーリウ
最上醬油
釀造元 仁川港
日本醬油株式會社
京城出張所
京城大平通二丁目 電話二四五番

營業品目
綿糸綿布
色織物類
砂糖麥粉
◎朝鮮各驛內地直積砂糖は拾俵以上麥粉は九拾袋以上より驛渡引受出荷可仕候猶々御注文被下度御願申上候
京城府明治町二丁目
う
松前商店 京城出張所
電話（長）二六三〇番
電略（〇ウ）又ハ（ウ）
振替京城五三六三番
〇本店 大邱本町 〇出張所 釜山本町 金泉本町

朝鮮松丸太材（漢江流下新材）
長貳間以上五間迄
末口一尺以上二尺五寸迄 數萬尺締
鴨綠江材奔騰、品薄、輸送不如意の折柄需要者各位の便利と平素の御引立に酬ゆる爲め前記漢江新流下材（鮮人側）殆んど全部を買入候に付ては極薄利を以て如何なる多數の御注文にても直ちに貴需に應ずべく多少に不拘御下命の程奉願上候
京城岡崎町
久 須川材木店
電話龍山四三四番 振替京城二〇九〇番
安東縣一番通り
久 須川材木店出張所
電話四〇五番
●追而杉足場丸太多數持合品有之候

商況

東京期米特電

二十八日後場 寄付 二十七圓五十錢 三節 七十五錢 止め 六十三錢
二十九日前場 寄付 二十七圓五十一錢 三節 四十九錢

兵庫期米特電

休會

大阪株式特電

銘柄	拂込額	日後場
宇治川水	五〇.〇〇	…
大阪電燈	五〇.〇〇	一八.一〇
東洋紡績	五〇.〇〇	…
合同紡績	五〇.〇〇	二〇〇.〇〇
鐘淵紡績	五〇.〇〇	…
阪神新株	五〇.〇〇	一〇一.〇〇
東洋汽船	五〇.〇〇	…
大阪商船	五〇.〇〇	…
日本郵船	五〇.〇〇	二八.五〇
鐘紡新株	五〇.〇〇	…
東京米穀	五〇.〇〇	…
北浜株式	五〇.〇〇	三一.〇〇
大阪株式	二〇.〇〇	…

大阪三品特電

二十八日後場 八月限 四二一.〇〇 九月限 …… 十月限 …… 十一月限 …… 十二月限 …… 一月限 四一三.九〇

大阪期米特電

二十八日後場 寄付 二十八圓四十三錢 三節 二十六錢 六節 二十九錢
二十九日前場 寄付 二十八圓三十錢 三節 十八錢 五節 二十三錢

下關期米特電

停止

雜報

●綿布新高値 は印度輸出好況にて輸出筋の買進み旺盛にて漸次先物商内に進める有様にて市況益々活氣を加へ昨今大和綿布先物十四圓四十錢と更に新高値を演出せり

●三品更に好勢 二十八日の大阪三品は前日來の上値に反動さもいふべき前場入…當月限は十餘圓の奔騰にて呼吸的に引戻せり

●正米ヂリ安 今日の正米市場は賣買双方共に氣迷ひの裡にあるも取引は…次第に軟化の一般氣配にて…十錢安…更に二三在荷相當潤澤なり

●鐵線類强硬 …

●亞鉛線 …方の引締め見…

●鐵條鋼 約一割方の昂騰

●板紙は續騰 …板紙は鉱力等に代用せられ…二百圓以上の建値…最近又々昂騰し

●丸鐵次第弱り …高値より七八圓の最低落せり

●鋼價引戻す …底と素人筋等の思惑…期近物の拂

●洋釘引下げ …至一圓方引下げ…五十錢乃

●石油値上げ …五十錢方の値上げ…市中建値は…

●羅紗弱含み …

●望み手なく… ●支那粟商内薄 ●籾漸次出廻る ●大麥は持合 ●罐詰類强硬 …グリンピンス等二斤物及…俄然人氣を引立て…製品拂底の朝鮮製品…ザエ蟹一割高 …鮑一割

下關相場

…在荷過剩…

各地商況

◎大邱（二十八日）…

釜山物市場（二十八日）

南大門廻穀

仁川正米

生魚市場

釜山水産市場（廿八日）…

仁川期米

▲二十八日後場 …

▲二十九日前場 …

市場雜觀

二十三等合格品 三十三四圓 …

期米賣買之御用命は 仁川米豆取引所仲買人 田中金兵衛商店 仁川海岸町三丁目 電話長六三八番

仁川米豆取引所仲買人 仁川濱井町 齊藤榮之助

期米賣買之御用命は 仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸町三丁目 電話長七二一番

誤電 明せり兵庫は未だ立會開始し居らず

模様 …

安商談行 …一斤三四厘

東京大阪 保合狀態

買利處 …妙な安値突込 賣り危險

法を實行 …一種の移出制限 …調節令の承認

北濱たより

▲商勢稍惡化す …大口當五百石以上の…

簡易生活に入る一步

嘉悅孝子女史（談）

△働く事の外に心の修養 …

△見聞して …

◆安東縣より

静山生

…

秋の夜の衛生

…

季節の汚ぬき

…

△消費々用の節減をなす …

△贈答廢止 …

幾野醫院

龍山元町（電話一〇四番）

農信

◎忠南の麥實收額 …

◎全南光陽郡農況 …

◎東京府教育會新計畫 …

◎講談休載

原稿未著

八月卅一日 九星 … 戊戌

演藝案内

本町五丁目 稲荷座 …

潮の如く …

黃金館 …十百萬弗の秘密 …忍術十勇士

有樂館 …第四の證人 …夜明け前 …訓の庭

壽館 …

大正館 …幽靈半之丞 …秘密の王國 …後の仇浪 …大餘興

明治町一丁目 浪花館

藥草 淫羊藿エキス

定價 …

淫羊藿は古來有名なる藥草にして之れを服用する時は靈妙なる效驗ありと支那朝鮮兩國人に愛用せられしが産出一地方に限られて彼の高麗人蔘の如く廣く用ひられず普く知られざれども其の效驗は遙かに人蔘を凌駕すとて醫家の重用する所なり今や醫院試驗所乃至藥劑家に於て研究中に屬し未だその成分は發表なきも强壯劑として將亦精力增進劑として有効なることを認識されたり加之本劑は東醫寶鑑其の他の醫書により其の効能の顯著なるは明白なりと雖も何如なる成分が人體に有効なるか、は彼の神秘的なる人蔘と同じく明白ならざるが故に姑く疑問の解明を將來に待つ外なし併して之れを社會に提供するに至りしは其の實驗上斯かる有効なる藥草を一地方少數人士の使用に限るは國民保健上大なる損失と思料し精選したる原料より經驗に富める藥劑師をしてエキスとなしたるものなり

一、精力を盛んにし精神を爽かにし腦力を增し元氣を良くす
二、思考判斷及記臆力の減耗を癒す
三、諸書計算の疲勞を癒す
四、安眠し卧眠の疲れを癒す
五、筋骨の疼痛を除し又疲勞を恢復す
六、消化及便通を良くす
七、産前産後及病後の衰弱に良し
八、血の道氣鬱症に良し
九、子なき人に良し
十、貧血虚弱を癒し榮養を良くす
十一、手足腰腹の冷ゆるに良し
十二、陰萎遺精及子宮病に良し
十三、痔瘻に良し
十四、長壽なるべし

用法及服量 一日半グラム乃至一瓦を溫湯に溶解し若くはオブラートに包みて飲用す

注意 空腹の時飲用するを良しとす。…

▲本代理部は御承知の方へは前金にあらざるも送品可仕候得共成るべく前金（京城日報代理部振替京城三〇〇番）に御拂込み通信欄にて御注文の事）にて御申越被下度候然らざれば代金引換便にて御送り申候に付御損と相成可申候

▲價格五十圓以上一時に御注文の方へは一割の特別割引を可致候
▲本劑取次販賣の御希望有之候はゞ御相談可申上候

全國一手販賣 京城太平通り 京城日報社代理部 電話長六〇〇九番

京城特約店 山岸天佑堂 北島支店

大阪商船汽出帆

日本郵船出帆

共同汽船出帆

朝鮮郵船出帆

…

京城日報

第五版

[illegible]の加入れ方を束縛[illegible]對し約束すべ[illegible]は目下聯合國政府に對し其要求に係る船腹の手加減を折衝中なり佛國政府が兩船に對して船腹を要求[illegible]聯合國船と以外の中立國船とにより事實上多少官廳の要求に手加減の行はれ來りたるもの・如し而して[illegible]運賃は八百志乃至千志の間にあるを政府の規定する運賃は五[illegible]に對して供用する船腹は遂に失する憂ひありと云ふ意味にて商船側は佛國官憲と折衝しつゝあるもの[illegible]も屢々船腹援助方の懇請ありたるを以て聯合國援助の關係上默し難[illegible]努力は貴に

▲航路を開設

[illegible]社の南歐[illegible]せしめたるが其後に於ても戰局の推移に伴なひ佛國政府の船腹不足は益々痛[illegible]る限りの便宜を與へ來れる狀態なれば今回の如きことも無事に解決せらるべく之が爲特に甚大なる影響を受くるが如きことあらざる

本紙定價 一ヶ月金七拾五錢 ... 廣告料金 ... 發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號 ...

京城日報

必然の成行

西伯利亞派兵の增加に就て

我邦の西伯利亞派兵は、最初米國政府の提議に因り、約一個師團に限りたるが、其後軍事行動の都合にて稍之を增大したるは、天下周知の事實なるべし。蓋し聯合各國の西伯利亞派兵の目的は、チエック、スロヴァック軍の救援に在りと雖も、翻に之を目下の窮境より救ひ出して、浦鹽又は其附近に收容するに止らば、固より大兵を要する筈もなく、現在派遣の兵力にて事足るべしと雖も、其の救援と稱する意義が、かゝる消極的範圍に止まらず、チエック、スロヴァック軍を助けて、飽まで當初の志を遂げしめんとするに在るならば、出來得るだけ敵を驅撲し少くとも東部西伯利亞の要地より獨墺俘虜及び之と一體なる過激派軍を一掃せざるべからず。現に烏蘇里地方に於ける第一戰の如きもかゝる目的に出でたるものにして單に友軍を收容するのみの作戰たらざるなり。既に救援の意義にして此に存するとせば、廣漠無涯の西伯利亞に僅々一二師團の兵を出すも果して何の能く爲す所あらんや。勿論我邦は別に露支國境に向つて滿洲駐屯軍を移動し、浦鹽上陸軍と相策應するの形勢を執りつゝありと雖も、こは日支軍事協約に依りて起したる別個の行動にして、固より西伯利亞派兵と其の性質を同じうせず。目下大谷司令官の掌握せる兵數は、日米英佛を合せ二個師團に出でざるべく、而も其の半數は浦鹽を始め各地の警備に要すべければ、戰線の追々前進するに從ひ、兵力の不足を感ずること益々大なるべし。吾人は最初より米國の提議が、何が故に我が出兵に定限を附したるかを訝かり、又我が政府が何故に其のいふがまゝに之を承認したるかを疑へり。果然現在の形勢にては、派兵を增加するの餘儀なきを見るに及べり。聯合國中英佛兩國は、初めより熱心に我が西伯利亞出兵を希望せるを以て、之を增派せばする程歡迎すべきは論を俟たざる所なるも獨り米國の對西伯利亞政策に至りては、變幻出沒、殆ど端倪すべからざるものあり。露國に革命騷動勃發し、全國爾曠の狀態に陷るや、我有識界に於いては、早く西伯利出兵の急を認めたるが、當時米國の態度は過激派[illegible]を阻止したるの實あり。然るに其後[illegible]ならずチエック族の奮起に遇ひ、米國は忽ち前言を飜し、自ら進みて出兵を提議し來りたる如き、而も其の出兵數に制限を附し、我邦と全然同等の地位に置かんことを望みたるが如き、怪しめば如何にも怪しまる顚末なるを以て、我派兵增加に對して如何なる感想を抱きあるか、頗る注目に値すべし。聞く我政府は近く外交調査會に諮り、再び重要なる決心を爲すの都合なりといふが、恐らくは派兵增加に就ての聲明に外ならざるべし。吾人は强ち米國の態度を非難するものにあらず、そは國各々其利害得喪の關係を異にする所あればなり。然れども既に協同一致の步調を取れる以上は、成るべく相互の間に黑き陰影を投ずるなからんことを望むや切なり。露支國境に移動せる我軍の如きも、現在の處にては西伯利亞出兵とは性質を殊にすと雖も、今後の形勢如何に由りては或は之を一遷するの必要に迫るの場合なきを保せず。現に貝加爾以西に在るチエック軍を收容するにも少くとも其の通路を洞開せざるべからず。是亦聯合各國の能く諒解する所なるべきも、或は無用の疑惧を懷し、揣くなき腹を探らるるは、吾人の堪へ得ざる所なり。要するに軍事行動は中途半端にして止むを許さず、若し之を不可なりとせば、初めより傍觀的態度を執り、チ軍なれセ軍なれ手を袖にして見殺しにするに如かざるなり。箭既に弦上を離る、往く處まで往かざるを得ざるはいふまでも無き沙汰也。

時局と國民思想 (四)

▽這回の米騷擾に就て 對應策果して如何

東京高等師範學校長 嘉納治五郎氏談 (二)

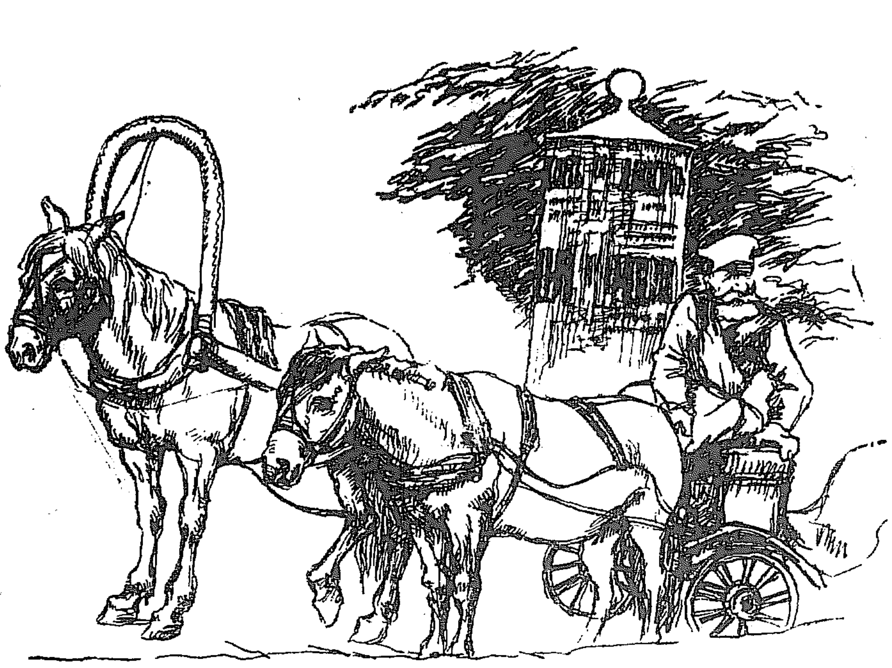
然らば以上述し如き傾向に對して將來は如何にしたならば好いかといふに、一つには其最も大切な事は、其國民の道德を進めて各自自身のことを考へると同時に國家社會のことを考へるやうにするといふことである。社會の制裁に依て人をして已自身のことのみを考へて居るとの出來ぬやうにするとである。暴力を以て制裁せよといふのではないが穩健なる手段に因つて飽までもこの利己的弊風を矯正することである。第二に商人が各々其利益を多く得んとするは當然なことではあるが、社會に害を爲し貧民にまで煩ひを懸けて迄も、己を利するといふやうなことを矯正せねばならぬ。是に對しては、前に述しが如く穩健なる社會の制裁を必要とする次第である。又一般の教育を進め輕卒に雷同せぬやうにすることは、最も必要なことで彼の深い考へも無く他人に雷同して暴行を行ひ、人にも迷惑を掛け自分も損をするやうなことは國民教育の普及せざるの結果である。故に教育の方法をも充分研究し以て思慮ある國民を作るやうに努めねばならぬ。聞く所に依れば、今回の暴動者の中には相當の教育を受けたものは極めて少いといふことである。果して然らば無教育の者が煽動されて彼の如き暴行をするやうになつたのである。將來國民教育に充分力を入れたならば、此の度のやうな暴動は起らないやうになることと信ずる。政府としても當事者たるものは一層周到の用意を以て、現在の社會に對して、その缺陷の存するところを調査するやうにして、あのやうなことは未然に之を防ぐやうに努むることは最も緊要なことである。而も此等の調査を十分に遂げるには內閣が屢々變ることは好ましからざることである。政府の變る爲めに、折角種々畫策をしても、是が繼續的に行ふことが出來なくなる。又これまでは遠き慮をして畫策した人も無かつたやうである。其れは前述の如く政府が屢々變るといふ爲めでもあるが、社會としても亦政黨としても、何れの政府が朝に立つても其れを援助することが必要である。假令政府に反對の政黨でも當時の政府はなるべく援けて善政をなさしめようといふ態度に出づべきが當然である。これを殊更に攻擊するといふやうな態度に出づることは眞に國を思ふもの、なすべきとでないと思ふ。又世の新聞雜誌記者の如きも常に政府に對しは善意を以て施政を批評して援けるといふ態度に出でなければならぬ。朝に立つものが國政といふ大責任を有しながら平素反對の政黨に對してでも新聞雜誌等に對しても對抗して行かなければならぬといふやうなことでは徒らに立場を困難ならしめ善政を行ふに必要なる考慮をする暇もなくさして仕舞ふやうな次第である、政府をして眞に責任を有つて事に當らしむるやうにしようと思へば外にあるものも亦大いに考慮を要する次第である。(完)(東京支局)

哈爾賓書觀 (六)

馬車イズヴォーシチク

鶴田吾郎

剌繡西洲式馬車で、ハルビンの交通機關は殆んど此イズヴォーシチクのみと言つてもいゝ位である、人車も無いではないが道路と大小の石を敷き詰めたハルビン道路では迚ても普通の車などは駄目である、自動車も無いではないが到底コンクリートの文明式大道を疾走する快心地といふものは得られない。[illegible]辻々でイズヴォーシチク[illegible]がまことに淋しく聞ゆる。



支那當面の人物 (上)

◎支那政界の機運は、大いに緊張し來れり。段祺瑞を頭領とする安徽派、梁士詒の指揮する交通系の二大政黨は、暗中大飛躍を試み、之に對する、南方派も亦、大いに期する處ある者の如く、廣東軍政府は十九日を以て、岑春煊を中心として、其の役割を決定せり。將來るべき支那政界の分野は、必ずや此の三大巨頭に分割せられ、而して段、梁、岑の三頭政治たるべきは、蓋し何人も異論を挾まざる處なるべし。段の勢力は依然として隆々たるも、梁士詒新に參議院議長に就任し、安福俱樂部の首領となり、王揖唐之が副手たる以上如何に段派とても、容易に之を觀過すべきに非ず。之に對して、岑春煊亦南方派を提げて蹶起せし結果、必ずや彼一流の手腕を振ふに躊躇せざるべし。

◎一言に南方派と云ふも、廣東派あり、廣西派あり、雲南派あり、政治派あり、武斷派あれば一概に[illegible]するを得ざるも、[illegible]たる意味に於ける南方派中、其の巨頭を尋ねば、蓋し其の勢力に於て、岑春煊の右に出る者は之なかるべし。もとより南方派の首領連には、孫逸仙あり、唐紹儀、伍廷芳、唐繼堯、林保懌、孫洪伊等の諸豪あるも、彼等を差措き先づ指を岑に屈するは何故ぞや。彼は熱心なる愛國の士にして、名利に恬淡たる、實に彼に若く者無きが故也。彼は實に支那當代の大立物也。

◎昨夏南北決裂以來敢正中立終始一貫上海に居して南北妥協を絕叫せり、而して調停の第一者を以て自他之を許せり。彼は故袁世凱の敵として、常に袁と戰ひしが、流石の袁も、彼に對しては感嘆の聲を惜まざりき。民國設立以來彼は大いに袁世凱に虐げられ、第二次革命には、彼亦遂に蹶起し南方派の大元帥に推されたるが、不幸時に利あらず、敗れて新嘉坡に奔り、以て窃に時機の到るを窺ひつゝありしが、今回の南北鬪爭の勃發するや、生來任俠の彼は、遂に坐視するに忍びずとなし、蹶然蹶來自ら渦中に投じ、南北調停の大任を中受くるに至れり。而して彼は民國擁護者として、最も强硬なる主張を持し、以て大いに飛躍を試みんとしつゝありしが、彼遂に期する處ありてか斷然馬を陣頭に進め、廣東軍政府を背負つて立つ、其神策奇謀は、蓋し刮目に價すべきもの尠からざるべし。彼は名利に恬淡たる丈け閥を作るは大いに彼の好まざる處なるも、其偉大なる人格の力は、期せずして彼に師事する政客軍人を多からしめたりき。

個性と國民性 (六)

文學博士 吉田熊次氏講演

或る人は個性の特質を次の如き方面より觀察して名前を付けるのである。第一は『自發性』に富んで居る所の個性第二は『受動性』に富んで居る所の個性第三は『感受性』に富んで居る所の個性第四は『反動性』に富んで居る所の個性と云ふのである。其第一の自發性に富んで居る個性と云ふのは（之は多血質の如く頗り少いと云ふ意味では無い）內部に活動の動機を持つて居る所の個性で、即ち意志活動を起す所の原因を夫自身の內部に持つて居るのである。尤も此內部に持つて居ると云ふことは外界の刺戟を少しも受け付けないと云ふのでは無く、其の刺戟を心の中に留める際にそれでは斯うやつて見ようと云ふ或る考へを自分の胸の裡に起こしてそれを自分でやると云ふ個性である、此の個性は個人としては頗る尊ぶべき人格の顯れであつて、少くとも世の中に立つて指導者の地位に立たうと云ふ者は必ずや此の自發的個性が十分に具はらなければ出來ぬのである。之が國民性の上に顯れたら何うか、國民全體として自發的特質を現はすと云ふことになると其の行り方は總て自發的である。其の國民は世界列强間に於て指導者の地位を占めるに相違無い。受動的の個性は之と反對で、意志活動の動機をして自分の內部にあらしめず必ず他にあらしむるものである。故に之を動かすには強き外的刺戟が必要となる。國民全體としても同じであつて外よりの刺戟或は國內に於ては官廳の指揮を待つて始めて其國民が動き出すと云ふ譯である。斯かる國は全體として立派な活動をすることは餘程六ヶ敷いと思ふ。第三の感受性と云ふのは外部より來る刺戟に對する態度に現はれるもので、左程とも思はれぬ刺戟に對し多大なる感傷的の騷ぎを惹起す種類の個性である。或る方面から云へば神經質即ち膽汁質に似て居る。尤も之には更に二つの種類を區別せられて居る。其動き方の表面的なる場合及び徹底的なる場合である。兎に角個人としては感じ深い個性であるが若し斯かる國民性があるとすると其國民は感情の容易く動く、激し易い、熱し易い國民となる譯である。

並行線 (六十六)

瀧閑村

此盜難は著るしくおのぶを恐怖させた。實家へ行くのは勿論買物にすら容易に出無くなつた。『寢聞成るべく早く歸つて來て下さいな、物騷ですから』出勤する宣太郎を送つて出ては、いかにも賴り無ささうに斯う賴んだ。

二十四日の朝、警察署から通知があつた。過般の盜難品と覺しいものが出たから出頭しろいとあつた。二人は額を其通知に鳩めた。

『皆んな出たんでせうか。』

『さアそれは判らない。ごうだお前の方が精しいから、案內がてら行つて來ないか。』

『ちや可厭ですよ。警察へなんか。貴郎行つて頂戴。』

『可厭でもいゝ。試驗場へ出掛に廻つて行から、机の抽斗に盜難目錄があるから出してくれ。』

其日は雨がボツ〳〵降つて、底冷のする可厭な日だつた。警察では火も無い應接室のやうな處へ一時間も待たせられた。

『神谷宣太郎、盜難品を見せる。』呼びに來た巡査に跟いて一室に行つた。

『是だけ出たが、』是はお前のに相違無いか。』と警部の指した卓上には、宣太郎とおのぶの銘仙の羽織が一枚宛とおのぶの紙入が吊紗の儘あつた。

『紙入には在中の金は無いぞ。』

受取書を書いて、是だけを受取つて宣太郎は先の應接室へ戾つて用意の風呂敷へ包まうとした。其時ふとした好奇心は宣太郎におのぶの紙入の吊紗を解かせた。警官の云つた如く金貨は一文も無かつた。二つも三つもある口の他の一口には色々な神樣佛樣の守り札があつた。守り札と盜難とを對照して皮肉を感じ乍ら、更に他の一口を見ると、二通の手紙が出て來た。其一通を讀むと、宣太郎は感電した如く戰慄した。それは清策からの手紙だつた。

巡査がそこを覗いて行つたのに心付いて、宣太郎は其應接室を出た。室外へ出てから、衣服の包みを忘れたのに心付いて立ち戻つた位其心は轉倒して居た。

雨は降り頻つてゐた。奇寒は[illegible]宣太郎の身を嚙つた、猶讀まぬ一通を爆彈のやうに怖ろしさうに懷にし乍ら俯向いて步いた。地が二三寸も持上がるやうに思はれた。

『清策、清策』と手紙にあつた男の名を繰返した。『妻は其全部を私に許してゐるのでは無いのだ、私一人の所有では無いのだ。』

斯う考へると全身の血が一時に逆流するやうに、そこへ立竦んで通行する人がジロ〳〵見て行くのにも心付かぬ位、喪神してゐた。暫くして宣太郎は心付いて顏を擡げた。そこは工業試驗場へ行く路とは全然反對の町だつた。而も藝者屋や待合が軒を並べてゐる町だつた。少し極りが惡くなつて足早にそこを去つた。

町を往來の人の足は皆早い。眼前に迫つて來てゐる年の瀨を越す準備に皆戰鬪のやうに緊張した態度で其仕事に從つてゐる中を、宣太郎は落伍者の如き步調で工業試驗場の門を潜つた。

無駄な生活と 婦人之友九月號

家の無駄 … 羽仁もと子

無駄を省く衣服の改良 記者

無駄を省く住居の改良 記者

無駄を省く食物の改良 記者

廢物利用 實驗三十篇…納入當選入…

夫婦百相（羽仁もと子 評…號連載）▲夫に棄てられた婦人の煩悶 ▲不安心でならない良人の貞操 ▲注文の少い夫の氣象に不滿

安價で滋養の多い豚肉料理 理學博士

懸賞當選 何うして借金を返した

主婦の讀物 ◎明るくて氣持のよい臺所 ◎便利な新式臺所用具 ◎乳離れ後の幼兒の食物 ◎[illegible] ◎安價で美味しい[illegible] ◎西洋料理十三種 ◎衣類の[illegible]

長篇小說 野茨 德田秋聲

長篇小說 幻影 松居松葉

一冊三十三錢 … 東京雜司ヶ谷 婦人之友社

▼▼旅行鞄、柳行李、バスケット▲▲
▼魔法瓶、信玄袋、空氣枕▲
旅行具專業 京城本町二丁目 岩田鞄店 電話五九四番

淑女畫報 九月號
比叡山の皇子殿下
避暑の名流
富士登山の女學校生
四恩の話 文學博士 村上專精
菜食の偉効
名殘の黑髮
麹町高等女學校先生評判
怒濤の卷 鈴木彌生
光の門 小栗風葉
定價金卅五錢 郵稅二錢 東京 博文館

開業廣告
今般朝鮮總督府醫院副醫官ヲ辭シ左記住所ニ於テ醫術開業仕リ候
片山信夫
京城太平町二丁目七十三番地
片山內科醫院 電話一九五一番

購買入札 朝鮮總督府

濟生堂鍼灸療院 京城 藤井百太郎

左官建築材料
セメント石灰 硅藻土火山灰 左官材料一式 各種色土砂 布海苔苆 各種塗料品 建築材料種々 煉瓦用、東京鏝 各種耐火煉瓦 煉瓦土管瓦 各種苆類製造
九州火山灰 合資會社 特約販賣
石灰特約販賣
京城旭町一丁目 卸商 戶澤商店 電話九八四番

京日案內

恩給年金

江州屋本店

一代觀相

店員募集

店員入用 店童一名採用

坂田支店

女給仕一名採用

乳母入用 新田

工場係入用

金地金高價買入 村木時計店

中古ミシン買入 [illegible]商店

◇在芬蘭獨軍北行

其の筋着電＝芬蘭の獨軍は目下海陸兩方面より北方に輸送中にてロブニエミ（ボスニア灣沿岸鐵道終點）附近に集中しつゝあるが如く同地附近には大なる野營あり（東京特電）

◇總統選擧期否決

二十七日衆議院は討議の結果兩院聯合會を開き總統選擧期日を決定すべく決議し參議院に提出せるが參議院は之を否決せり（北京特電）

◇徐樹錚の傲語

徐樹錚氏は其腹僚に漏らして曰く、西南の行動は露國の過激派に齊しく之を討つに躊躇せばチエック軍の如く外國の援助を求むるに至るやも知れずと（北京特電）

◇支那政府の回答

支那政府は過激派の詰問に對し支那軍は國境の防禦行爲を執るの外なしと回答せりと（北京特電）

◇米對聯合國給糧

米國食糧局長官は此程倫敦より歸任せるが米國は聯合國に脂肪四十億封度牛肉九億封度穀物五億ブッシェル砂糖百五十萬噸を供給す可く九月より聯合國は砂糖牛肉以外の食糧には嚴重なる分量節約を要せざる可し（紐育電報）

◇駐英米大使辭職

駐英米國大使ペーヂ氏は健康勝れざる爲め今回辭職せり（華盛頓電報）

◇秘露守備兵暴動

秘露の首都リマを距る三十哩のポート、アンコンに駐屯の秘露軍守備兵は暴動を起し獨逸に對し即時宣戰を布告す可き事及び米國に抑留せる獨逸船を以て秘露軍の佛國派遣に使用すべき事を要求せり（リマ電報）

◇英重要々塞襲擊

一週間に亘りて繼續したる聯合軍の戰鬪は二十四日英軍の約十五箇所の重要要塞襲擊にて成功したり（路透電報）

◇佛軍益々前進

二十六日佛國公報に曰く我軍はアーヴル河に局部戰を行ひフレノア、ルロア及びサン、マールを占領し前進しつゝあり（倫敦電報）

◇英軍前進二哩

英軍はスカップ河戰線中四哩の全線に亘り二哩前進せり（倫敦特電）

◇印度棉花豫想

外務省着電＝印度の第一回棉花收穫豫想は作付反別千百六十三萬八千エーカーにて前年に比し一割二分減なりと（東京特電）

◇山縣公引籠

山縣公は時局問題に關し近く歸京す可しと傳ふる者あるも公は昨今微恙の爲め小田原古稀庵に引籠り靜養中なれば當分歸京する事無かる可しと傳へらる（東京特電）

◇陸軍豫備役

廿八日左の通辭令ありたり（東京特電）

陸軍少將　宮川　義孝
同　古川岩太郎
同　許斐良太郎
同　野島　貫一
豫備役被仰付（各通）

◇米價調節懇談

上院各派代表者首相訪問

貴族院議員前田利定子外各派代表者廿八日午前十時寺內首相を官邸に訪問し各派交渉會に於ける決議に基き米價調節に就き懇談せり（東京特電）

◇安東信託總會

安東信託株式會社は二十八日夜第六回定時株主總會を開き一割二分の配當を決議し問題の增資は機を見て提案する事とせり（安東特電）

◇辭令

廿八日左の通り辭令ありたり（東京特電）

朝鮮總督府大邱公立農學校教授　大須賀　一男
敍勳六等
臨時土地調査局技師　赤
敍勳四等
關東都督府翻譯官　矢野
依願免本官

◇宇都宮軍司令官

宇都宮軍司令官一行は二十九日午……

◇支那米穀豐富

……て愛蕨す……點と……目下わが國……るに支那現政府に反對のもの……所何時決定するや全く不明なり……頗る……ひに……府攻擊の手段として廣く流布せる……單にして決定せばそれを基礎として……こさへ未だ耳にせず幣制借款は依然研究中にて阪谷男の歸朝迄なと……資本家は協議の上對支經濟策として支那の內亂……するところを……を鞏固にして支那を援助し之に新南北安協の機運を促進せんとするの意に出でたるものならんかと觀測さる（東京）……は依然居坐りにて高き仕上氣味にて何等米價の氣配を抑制する所なし（安東特電）

後一時十三分來邱三十日大邱驛隊を視察して三十一日大田へ向け出發の豫定なり（大邱特電）

◎下半輸送狀態

安藤運輸課長談

出穀期の差し迫りたる本年下半の輸送計畫に就ては當局も一昨年來の滯貨狀況に鑑み大型機關車三十三輛の增備を爲し輸送力の增大を企圖せしも何分內外各工場に於ける製作能力及び船腹不足等の關係上竣工期遲延し本年末若くは來春初頭に至らざれば其一部をも得難き狀態にして之が增備を實現するに至らざる限り前年度以上の輸送を望む事絕對不可能なるに付荷主に於ては內地連帶貨物は勿論地方的貨物も前年度と略同一數量より以外に輸送し能はざるものと思はれたし

◎沿海州戰局前途

——冬季前の作戰範圍——

▲活動期間　極東に於ける內軍の活動期は今後多くも四十日間に過ぎず十月初旬に入れば降雪と寒氣との爲軍事行動は自から制限を受け後貝加爾方面も沿海州方面も共に戰局冬眠狀態に移るべきは推斷に難からず滿洲里よりチタ市までの距離と沿海州現戰線よりハバロフスクまでの距離とは略同一にして約百二十里を算す然れども國境方面の戰局前途は聯合國の援助態度不鮮明なるを以てセミヨノフ軍及びチエック軍のみの共同作戰にては到底冬季前にチタ市附近に接近し得る希望なし唯沿海州方面は既に日本軍を始め聯合國軍の援助實現せられ著々當面の敵を擊破しつゝあるを以て單に行程より觀測せば今後約四十日間に敵を擊退しつゝハバロフスクに到達するは必ずしも至難の事に非ずと考へらる

▲作戰目標　沿海州方面の友軍及び我軍が冬季前に何處まで前進すべきかは作戰上の大問題なるも現在に於ては同地方に殘留せるチエ軍を東清鐵道に依り西進せしむる氣配全然存せざると共に戰局の形勢一轉し積極的攻擊に變じ逐次北進しつゝありて今後同方面よりチエ軍のみを脫退せしむるは容易ならざるべきを以て恐らく此儘北進するの外なかるべし又後貝加爾方面よりのみの攻擊前進に依り沿黑兩州の過激派勢力を掃蕩するは頗る困難にして素より沿海州方面より策應し東西兩面より挾擊するに若かず從つて此目的を達する爲めには沿海州方面よりする攻擊を急速に進捗せしむるは頗る緊要なりと謂はざるべからず故に沿海州を北進する指揮官としては成るべく作戰を進捗せしめ少くも前進部隊を以て冬期前にハバロフスクを占領せしめ置くは爾後の作戰上好都合なるのみならずハバロフスク市は沿海州一帶の主たる軍事的策源地にして又政治上に於ける過激派の巢窟なるを以て之を占領して彼等の勢力を一掃するは當然にして沿艦より黑龍江口ニコラエフスクに亘る全沿海州を確實に占領する事となり各方面共好都合なる可きを以て作戰目標として同市を選定するは必要なるべしと信ず

▲進捗如何　然れども沿海州方面の第一線を冬季前にハバロフスクまで前進せしめ得るや否やは戰局の推移は敵の抵抗力及び我後方連絡の整備如何に基くを以て我軍一方の豫定を其儘實現し得べしと考ふるは頗る危險なり殊に刻下の戰況の如く過激派及び獨墺俘虜軍の戰鬪振を以てすれば假りに敵が連敗するとするも幾多の橋梁を破壞し我軍の前進を遲滯せしめ歩々抵抗を續けつゝ退却するものとせば我軍はハバロフスク占領までには相當の時日を要し冬季休戰期の切迫前に完全に同市を占領し得るや否や極めて疑問なりと謂はざるべからず要するに刻下の形勢

大阪より

▲染料强含　需要期は毎年上押しはあるべきも本年は米國品輸入難の爲一層の强調を呈し從來米品ブラック三百圓前後のもの現在四百五十圓の新高値を稱へ先强含の狀況にあり然れども染物業者も二百八九十圓の先約品あれば之れが入荷するに於いては變動は到底免れざるべく豫測されつゝあり

▲輸出刷子大活況　戰前幼稚なる時代と比較せば隔世の觀ある刷子界殊に輸出向は非常の活況にて大正三年度に於いては濠洲に約十萬圓位仕向けたるもの現在は一躍七十萬圓と云ふ驚くべき額に達し將來猶充分發達の餘地ありと雖ども斯業は資金の關係上小職人か若くは大資本を擁する者に非ざる限り之れに因つて成金的利益を收むるは困難なりと因に大正六年度の輸出刷子は頭刷子の四十四萬八千七百九十打齒刷子二十一萬四千五百三十四哥爪刷子二萬八百二哥眼刷子九萬五千三百三哥其他二十五萬八百打此價格は約六百萬圓餘なりと

▲織物界不振　織物界は先月出兵問題のため多少行惱みの狀況を呈したるのみにて其後順調に向はんとする形勢となり稍や樂觀するものあるに至りしが昨今又復不振の兆現はるゝに至れり今其原因を索むるに第一各地の騷擾のため輸送力減退し荷動き捗々しからざること第二一般機業家が綿絲高のため手控へする事第三小賣業者の手控へ此れ等が不振の主要なる原因にして二三大手筋の買しめあるのみにて一般の仕入尚充分なら

を以て推移するものとし冬季前にハバロフスクに達し得たりとせば是沿海州北進軍の大成功と謂ふべし（某軍事通談）

◎學校組合會議

京城學校組合にては既記の如く二十九日午後三時より組合會樓上に於て會議を開き左記事項を討議したり

一、大正六年度歲入出決算認定の件
一、組合會規定中改正の件
一、組合常置職員及び傭人臨時手當支給規定制定の件
一、大正七年度戶別割賦課減免に關する件

而して前記第二項組合會規定中改正の件は議員側より修正案異議出で理事者側之れを撤回し第一號議案は是認第三號議案は多少の修正ありて可決第四號議案も二三の修正を以て原案可決午後六時半一同散會したり

◇日韓併合記念晩餐會

廿九日は日韓併合記念日に就き寺內首相は午後六時より官邸に記念晩餐會を開催したるが出席者は勝田藏相、兒玉書記官長其他併合當時關係者中の在京者約四十名也（東京特電）

◎鮮鐵營業收入

滿鐵京城管理局調査に依る八月中旬分朝鮮線內に於ける營業收入概況を聞くに客車收入十八萬四千六百五十一圓貨車收入十九萬一千八百九十一圓運輸收入三十七萬六千五百四十一圓にして前年同期に比し何れも增加を示したるが尚一日一哩の平均收入は三十四圓十七錢に相當し居れりと

◎朝鮮郵船新傭船

朝鮮郵船會社にては今回北海道より江川丸（三百噸）を傭船する事

ず商況目下閑散を極めつゝあり

▲罐詰界不振　罐詰界は出兵問題の爲め多少氣勢を殺がれたるが少數出兵の決定によつて大口の註文なく依然商況不振なり殊に原料及び鑵力昂騰は益々當業者を壓迫するのみならず米國の禁輸の爲め最大市場を失ひ目下難境を極めつゝあり然れども從來佛獨より專ら供給を仰ぎたる南洋方面が歐洲戰爭の爲め其供給杜絕したる結果我製品を要求するに至り而も由來粗惡なりとして顧みられざりし物今や品質の改良せられたると歐洲品に比し價格低廉なるため却つて該方面の要求に投じ目下大ひに歡迎せられつゝある狀態なれば今一段努力を加ふれば或は南洋方面に於て活躍の餘地あらんかと

▲小麥粉持直　小麥粉は

◇我が軍前進

騎兵部隊及び枝隊は烏蘇里を經て北進

廿九日陸軍省公表＝烏蘇里方面にては二十六日ヴエーラヤ河を越え敵を追擊中なりし我第十二師團は同日夕刻其右翼縱隊を以てメドウエジヤ（シマコフカ東方約五里）に其左翼縱隊を以てシマコフカ北方高地に又其本隊を以てシマコフカ驛に達し宿營せり廿七日第十二師團は敵情地形偵察並に橋梁の修理を行ひ續行々動の準備中なり又我騎兵部隊及びカルムイコフ枝隊は烏蘇里を經て北進せり（東京特電）

となり沿岸航路の豫備船として備へつくる事に決したるが九月上旬受け渡しをなす由

◎小包郵便注意

今回遞信省告示第千四十四號を以て西伯利經由小包郵便物及び露西亞宛小包郵便物を送達することを得ざることゝなりし結果露國及び露西亞宛小包は總て當分の內差立を爲し得ざる事となり遞信局は廿七日各郵便局所宛右諒知の上引受けざる樣注意すべき旨の通牒を發せり

◎位記傳達式

曩に從六位に敍せられたる李王職事務官黑崎美智雄氏に對し二十九日午前九時總督室に於て位記傳達式を擧行し長谷川總督より位記を傳達せり

◎李伯眼疾

伯爵李完用氏は頃日來右眼結膜炎に罹り疼痛甚だしく金井醫師の投藥にて專ら療養中なり

◎三氏招待茶話會

京城基督教界の山本丹波渡邊スミス其の他重なる牧師數名は二十九日午後三時山縣セウルプレス社長川島朝新京城支社長加藤本社長を朝鮮ホテルに招待茶話會を催し午後五時散會せり

◎京銀鳥致院支店

豫て開業準備中なる京城銀行の鳥致院支店は此程峯尾支配人同地出張の結果九月五日より開業の事に決定せり

米價低落と過般の騷擾にて地方筋の買物縮出と當地現物百合印五圓と一氣に五十七錢の低落を見たるも各地鎭靜に歸せんと値惚れの買物に又復三十錢方引返したるが前途旗桿の買埋現はるべしとし見越多く神戶は十月限六圓二十錢十一月限六圓二十五錢と强硬に唱へつゝあるも買物薄なりと

▲砂糖買氣附く　砂糖は瓜哇制限確定と米國輸出報を入れて買氣附來り分蜜八九十四圓六十錢九十物七十錢と安値より六十錢方昂騰したるが東京は二十圓十錢を唱へ居れるを以て當地も之れに添ふべき氣配あり米國輸出品進展するに於ては一段の高値を呼ぶに至るならんとして久しく沈衰し居たる糖界は前途樂觀に傾き居れり（大阪支局）

人事消息

▲原田淑人氏（東大助教授）　廿九日夜入京城府へ
▲桑原咸北道長官　同上
▲木村恐氏（工兵中尉）　廿九日夜退京
▲仙野賢氏（三菱兼二浦出張所長）　廿日退京
▲武藤正治氏（三菱社員）　同上
▲澤永彥四郎氏（義州農林學校事務官）　同上
▲三浦小次郎氏（農商務技師）　同上
▲井戶川少將　廿九日　京

鳥瞰鮮組

◇徐樹錚君が南方を過激派視して居るのは面白い早く叩き散らして仕舞はねばチエックが出て來るかも知れぬぞサ▲此樣な心配があれば時局が混亂に混亂を重ねる樣に先づ引つ搔き廻すのを止したが可い▲西伯利方面が混み入つて來る上に尙も支那で騷がれてはお隣が洵に以て迷惑千萬▲北滿の支那軍は兎もすれば日本兵に喰つて掛らんとする風がある▲寬城子事件なども其一例でセミヨノフの邦人義勇兵とも大喧嘩をやつて居る▲之も迷惑な話だ協同策戰なんて滿足に行はれるのだらうか迷惑よりも厄介▲厄介でもおとなしく爲て居ればまだしも進んで喧嘩を買ふなんて言語道斷の話だ▲大分人氣を呼んで居るホルワット君は彼れで非常な膽病者ださうな▲彼の堂々たる風姿でも人は洵に見掛けによらぬものだ▲此間西伯利政府と妥協する爲ハルビンから浦鹽へ行つた時にも小さな一個の鞄を抱へて居た▲流石の出迎人も小々驚いたが惡口屋は何あに刺客が何時來ても直逃る支度だと評して居た▲其鞄の中にはホンの平常着計りだつたので朝夕秋風が身に沁出すと流石に服では我慢が出來なくなつたもの乎見ね▲夕飯を濟ませた或一夜ソツと一人で仕入服を買つて來て知らぬ顏で著て居た▲其處には何だか豪い處があると一方では大分賞讚して居る者もある▲所が西伯利政府を設立したデルベル君は先達迄ボロ服を著て浦鹽の街をぶら付て居たが▲急にフロックコートかなんかでめかし込んで一寸公式の會合に出るにも赤十字有功章などをブラ下けて居る▲此ホルワット君とデルベル君が妥協して西伯利聯合政府を組織するなんて某君と某君と握手させて聯立內閣を組織させるより六ヶ敷しいことだらうと露西亞通の批評

競爭入札購買　朝鮮總督府遞信局
一、防水布及雨具類　七點
詳細八月三十日ノ本府官報ニ在リ

◉產婆生徒募集　規則書要郵券
福岡市外水茶屋町　福岡產婆養成所

最新刊

書名	著名	定價
現代碩學百科辭林	菊池	特二、五〇
色の研究	濱八百彥	五、〇〇
支那資產地	小山一郎	二、五〇
最新帝國現勢指掌圖	民友社	五〇
東部西伯利地圖	參謀作編	三五
大正七年度遞信地圖	遞信局編	一、〇〇

會社商店に必要なる
手形と會社法釋義　一宮中參三郎　一圓五十錢
同商法釋義　談三郎　九五
小資本大資本成業運用の秘訣　八五
ケーリー式の學校　田中廣吉　七五
改正所得稅戰時利得稅と實際問題　安□　一、五〇
心身強健體格改造法　肥田　一、六〇
心理學上より觀たる日蓮上人　一、七〇
在鮮者　定價一圓四十錢
◎**朝鮮語の先生**
天然利用健康增進法　伊藤尚賢　九五
詳解サツオ　武仲　八五
新訓お伽噺　六島　三五
一週間速進法　鈴木　七〇
打碁と要領　野澤竹朝　一、二〇
實用定石新法　中川岩佐　一、〇〇

大阪屋號　京城本町　電話六八四番　振替京城二五七三番

大建醸酎
特約販賣店
仁川　河野本店
京城　同支店
木浦　阿達侯商店
同　山口號本店
同　山本酒店
群山　山口號文店
同　長谷川商店
釜山　增永商店
同　山邑支店
鎭南浦　吉富商店

賛化病院
京城明治町一丁目
電話二四〇番
醫學博士　古城憲治
內科　小兒科
入院隨意
無料施療す　每日五名を限り

最新書式大全
京城日報社編纂（九月上旬發行）
定價金參圓　郵稅十八錢

一、本書は本年六月一日現在のものに付之れを十部に大別して◆菊版總クロース製美本約九百頁◆第一部民事▲第二部商事▲第三部刑事▲第四部交通通信▲第五部財政▲第六部產業▲第七部特許意匠商標實用新案▲第八部恩給年金▲第九部警察▲第十部學事に分類し第一部にありては第一節戶籍法及之れに關する申請屆狀第二節民籍法關係法規第三節登記法關係法規第四節民事に關する申請屆狀第五節民事に關する契約、通知、催告、答辯其の他の書式として細別し其の他も亦之れに倣ひ而して關係法文は順次に從ひて之れを示し且つ之れを揭げ以て其の便利あることゝし他に類例なかるべし
二、本書は實用を旨とし凡ゆる方面に其の材料を求め且多年經驗に富める士が編纂せしものなれば其の完備せること敢て喋々を要せず何人にても座右一本を備ふるに於ては他人を煩はさずして世事一般を知悉し公私の事務に付機敏に處理することを得べき良友必携書なり敢て江湖諸君に勸む至急購入あらんことを希ふ

發行所　京城日報代理部　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　電話六〇〇九番
取次販賣所　大阪屋號…岩松堂…日韓書房

國產
金線印ミルク
海外製品に卓越せる事數倍

內務省東京衛生試驗所御分析

	金線印ミルク	鷲印ミルク
乳糖	一三、八五	一二、六三
蔗糖	四〇、〇三	三八、八〇
脂肪	九、五六	九、五六
蛋白質	八、八六	九、三〇
灰分	一、九九	一、九二
水分	二五、六七	二八、〇三

品質分析の結果頗る優良二十年來育兒の經驗上海外製品に卓越する事數等質に

模範的ミルク
西歐戰亂に於ても需要盛なり

製造元　極東煉乳株式會社
資本金　壹百五拾萬圓
工場　北海道札幌

內外一手販賣　三井物產株式會社
京城中島支店
仁川三友商會
朝鮮特約店

模造品續出す御注意
オキシパサー
本器は科學界の泰斗マイケルファラデー氏の發見唱導に係りイヤーマグネチズムの原理に基く大氣中の發素を利用に依る治療器にして使用術的に
[illegible]
効力永久にして器械代以外藥品等の費用を要せず使用に何等の危險なく婦人子供も容易に使用することを得脚氣リウマチス神經痛胃
[illegible]治療報告書は申込次第無料贈呈す
定價金參拾九圓
發賣元　東京丸の內　大日本オキシパサー商會
滿鮮總代理店　京城本町　酒本高明商店
特約販賣　京城日報代理部

懸賞募集規定
□募集規定　▲用紙は……
書又は同形の用紙……は匿名の外に住所氏名明記の……一等は五十錢……

……の米に際して……先づ御相談し得べしと思ふ……今年揚子江流域は近年になき豐作なるが北京にも相當在米あり他所と異ならず先づ米に就き
▲金紙幣借款は近時問題視され居る如くなるも同借款は全く根據なき臆說にしてその說の出所は要するに……
▲關稅改正は多年の問題なるも未だ解決せず上海において各國代表者及び支那政府派遣員が會合し改定につき協議中なるも今日の……改定の一歩にも到達し居らざる也
▲四國財團に米國が加入することは全くの虛說にして米國が四國財團に加入の交涉をなせりといふこ……とも……なり(北京)

對支投資禁遏
英米資本家の主唱

北京來電に依れば同地在留の英米……も六月中旬北京に於て英國商業會議所の主唱にて英米協會なるもの組織せられ同地在住兩國人の團結……致するに至りしが今回の決議も此の關係上より英米資本家は支那に對して內亂を確定せざれば總ての投資をなさざるべしと聲明して……

總督を訪問して王世子殿下御退出(二十九日撮影)

元帥刀最初の一口
月山彌五郎晩年の傑作

愈に元帥刀制の制定されるや宮內省では直に之れを芝の小松崎刀劍店に調製方を命じた依つて同店では規定の
□樣式に 依り謹製中であつたが其の一口だけ出來したので就に之れを宮內省に納入した此の元帥刀の中味は帝室技藝員たりし故月山彌五郎が晩年の傑作に係り長さ三尺二寸餘直刃烏居反りの
□大業物 で漏れ承はる所によれば此の一口は聖上陛下より英國皇帝陛下に御贈進相成るものであると云ふ尚元帥刀の長さは一定し居らず陛下の御手許にある新刀古刀を隨意中味として
□各元帥 に下し賜はるか或は元帥各自が秘藏の業物を仕込む事を許さるか目下御詮議中の由に拜承する(東京)

電力を應用して未墾地を田にする
早稻田理工科出身篤農家の計畫
食料問題の根本策…… 將來朝鮮でも試みる心算

近年人口の増殖激しく米穀の收穫と消費量とは殆んど反比例の方向に進みつゝあるため遂に今回の如き豫想外の米價暴騰を喚び起し食料暴動をさへ惹起したのであるがこれが
◇…救治策 としては耕地の整理原野及び放牧地の利用に依つて米穀の増收を計らねばならぬと言ふので近頃は識者間に種々な意見が發表されるやうになつた茲に早稻田理工科出身にて專ら電氣農業を主張しつゝある早稻田鶴卷町四七二番地西田勵一氏(三七)は今回電氣を利用して北海道の
◇…石狩川 の上流地沿岸の原野を開發すべく二十四日調査のため出發したが氏は語る『米價の騰貴は寒心に堪へぬ全國を通じて未墾地は澤山あるが何分用水や其他の關係で農民は貴重の土地を放つて置くけれども之れを開墾し電力を應用して
◇…給水を なし水田と化さしめたならば反別も增し從つて收穫も多くなる歐米諸國では夙に耕作物栽培に電氣を利用して一回の收穫を二回位に能率を高めて居る私は將來北海道及び朝鮮等の如き廣漠なる荒蕪地のある土地に行つても電氣應用に依つて
◇…大規的 の農業を新に試みたならば我國に於ける食糧の缺乏を補ふ事が出來ると思ふ』

良子女王御不快
下痢を催さる

目下鎌倉御用邸に御滯在中の久邇宮良子女王殿下には御避暑遊ばされて以來極めて御健康に渡らせられたるが去る二十五日氣候不順の爲め胃腸を損ひ給ひ下痢を催させられたりと(東京特電)

王世子總督御訪問

李王世子殿下には二十九日午後三時三十分德壽宮御出門金御附武官閔李王職長官等を隨へられ自動車にて驛路を總督官邸に御成りあり玄關にて總督附武官秘書官等の御出迎へを受けられ其御誘導に從ひ客間に進まれ長谷川總督と御對面ありこの日午前中總督が石造殿に殿下を御訪問、父王殿下を御見舞申し上げたるに對し親しく御禮を述られたる上二三御歡談を試みられ約三十分の後御退出、四時頃御歸還相成りたるが往復共に警部巡査等自動車にて御先導申し上げ御通路には世子殿下の雄々しき御風姿を久々にて拜せんとする老弱男女人垣を築きたり

小賣商組合に委託しても小賣屋では賣らぬ
◇…今後の廉賣米
矢張廉賣所で賣る

京城救濟會にては二十八日廉賣方法を改正せん事を協議の末『廉賣米は精米業者より救濟會に提供せしめ救濟會より內地人側及び朝鮮人側白米小賣商組合に委託販賣せしむる事』其他を決定したること二十九日朝刊所報の通りなるが右に關し
▽理事者側 は說明して曰く『廉賣は今度白米小賣商組合なる團體に廉賣行爲の一部を委託せるものにして決して市中各白米小賣商店に於いて廉賣するものとは限られず乃ち廉賣所は略從前の通りにして只今迄は總て救濟會より吏員出張して廉賣券の賣買より現金の收納白米の賣渡に至る迄其事務を採り若くは立會を爲しつゝありしが今回の改正に依り救濟會は警察及び
▽町洞總代 の手を經て廉賣券を發賣することゝし白米小賣商組合は各廉賣所に於いて廉賣券の持參者のみに對し白米の交付を爲すことゝなれるものなりされば廉賣を受けんとするものは警察の手を經たる廉賣券を各町洞總代より貰ひ受けこれを以て廉賣所に至り米粟と引換ふべし右の結果は從來廉賣所に於いて行はれつゝありし雜沓を防遏するを得ると同時に廉賣事務の澁滯を除去するを得敏速且つ何等の
▽混雜なく 米粟を受取ることを得べく尚ほ廉賣時間締切りを從來より三時間延長せし結果日給者勞働者と雖も先づ廉賣の恩典に浴することゝならんか』

△値段の改正
卅日より實行

京城救濟會にては前記の如く種々なる點に於て廉賣に大改良を加へたるが之に伴ひ三十日より廉賣價格を下の通り改正實行する筈

石拔米	一升	三十錢
石不拔米	一升	廿六錢
外國米	一升	十八錢

△粟廉賣開始
是も卅日から

これと同時に救濟會にては粟の廉賣をも開始することゝなり一升十三錢を以て三十日より實行の事に決定せり

△鍾路廉賣所 破損箇所復舊す

鍾路小學校に於ける廉賣所は二十八日群衆の爲めに硝子窓、屏壁他數箇所破損せられたるが理事者側に於ては一般細民の利便を慮り二十八日徹宵復舊工事を急ぎし結果翌二十九日は從前の通り全部復舊し直ちに廉賣を開始する事を得たり

秋季釋奠
各道講士の參進 總督も列席す

九月七日午前九時より文廟秋季釋奠を擧行せらるゝ筈なるが諸般設備及び儀式例年の通りにて初獻官大提學金允植子は目下病氣にて參列するを得ざるに就き副提學李容植子代理として初獻官を務むべく亞獻官終獻官は副提學朴齊斌男、東西從享獻官は司成鄭鳳時金安鎭兩氏、執禮は直員李大學氏、大祝は直員朴時陽氏、廟司は直員鄭晶永氏之に當り又儒生執事十九人掌樂典以下樂生七十一人參列し京城講士呂圭亨氏外十二道(咸興不進)講士も當日出京參進すべし而して長谷川總督以下各部長官局課長及び朝鮮貴族儒林諸氏、各學校學生多數列席の筈なり
▲講演擧行 同日式後午前十時卅分より明倫堂に於て講演會を開き經學講演には副提學李容植子の孟子『子路人告之以有過則喜』の章を又普通講演としては總督府囑託今關壽麿氏の『兩漢經學の盛衰と淸學に就て』の講演あるべし
▲講士招待 大祭擧行後長谷川總督は經學院職員一同及び各道講士を官邸に招待すべし
▲講士巡講 上京せる各道講士は歸還後各道內秋期巡講を行ふ可く副提學も地方講演を行ふべしと

原六郎翁敍勳
勳三等に……

原六郎氏に對し實業、殖產、敎育上に盡瘁せる廉により今回勳三等旭日中綬章を賜はりたり(東京特電)
君は兵庫縣平民進藤丈右衛門の二男にして弘化元年十一月九日を以て生れ先代原文右衛門の養子となり其の後を相續し明治十三年國立第百銀行頭取となり同十七年橫濱正金銀行を創立し其の頭取となり同二十七年入江卓……三十一年之を辭す現今前記各社の重役たり先に正五位に敍し同四十年日露役の功に依り勳四等に敍せられし人也

前露皇太子も弑虐さる

デーリー、メール紙所載露國來公使の談に依れば廢帝ニコラス弑虐者等は廢帝を殺害せし後皇太子をも射殺せりと(倫敦特電)

日本義勇兵支那兵と
滿洲里で衝突

二十四日滿洲里にて日本義勇兵と支那軍隊と衝突し日本側五名支那側一名死亡せり

優良なる支那米
內地米に劣らぬ

今度の防穀解禁で支那米が澤山來ることになり差當り百萬石は輸入されるといふ噂がある、支那米と云へば直南京米と思ふ人が多いが決して左樣でなく品質の優良なるのも澤山ある、支那米が來て異れさへすれば他の外米よりは
◇輸送時間 が大分省けるといふ點に丈でも米價調節上に多大の効果があるであらう、今度來るといふ支那米は支那茶人の多い江蘇產であつて我內地米に比べて優るとも決して劣らぬ上等米で上海邊の日本人は內地米と同じ炊方で結構に甘く食べてゐる、無論江蘇米の中にも優劣の差等はあるが、此度輸入される分は崑山、常熟、松江府の華亭、常州府の無錫の產であるから
◇優良品で あるけれども惜しいかな粘り氣の少いのが疵だといふ事である、値段は上海で百封度(約三斗)の値段が一元三四十セント即ち一升十三四セントであるが昨今は銀相場が上つたので二三割方は高くなつてるさうだがそれにしても一升で二十セントを出でないのである

救濟會寄附

金三十圓	京龍織物組合
金三十圓	漢城券番
金二百圓	明治屋京城支店
金五十圓	內地人某
金二十圓	崔祥鉉

小計三百八十圓
累計八萬五千二百八十六圓廿錢也

非常な名譽です
何うか勳功を樹てるやう一家擧つて祈つてゐると
出征した鮮人將校 廉中尉の親父語る

二十九日夕刊所報の如く今回浦鹽方面に出征したる廉中尉の妻女
◇淑子さん の親父を京城瑞麟洞百番地の自宅に訪へば曰く『婿が出征すると言ふ事は廿七日の夜電報が來たので初めて知りました鮮人將校で出征したものは外にも二三名あるさうですが非常に名譽です、どうか
◇勳功を樹 て、國の爲めになつて貰ひたいものだと全家擧つて祈つて居る次第であります娘の淑子は李花學堂を卒業して一昨年結婚すると同時に京都に參り目下京都の女學校に日本語其他
◇研究の爲 め在學中でありますが夫が出征中寄宿舍に入れるか又は歸鮮せしめるかは決定して居りませんが淑子の兄が二十八日京都に參りましたから何れ相談の上何れにか定めるだらうと思ひます』

汽船晃榮丸全く沈沒
乘組員は無事

大阪市天滿橋筋三丁目黑田菊馬氏所有汽船晃榮丸(九百七十噸)の遭難は既報せしが更に濟州島島廳より遞信局に報告する所によれば同船は三池炭坑より石炭一千三百噸を滿載し上海に向け航行中去る二十二日午後八時四十分摩羅島を距る南方約八十五浬の沖合ひに於て東北の暴風雨に遭ひ海水盛んに浸入し將に沈沒せんとせしかば乘組員三十三名は二隻の端艇に分乘し濟州島に向け全力を盡して航行し二十三日午前九時一同は辛うじて同島大坪里に到着難をのがれたるが晃榮丸は其後直ちに沈沒し引揚げ絶望なりと

留學生懇話會

宇佐美內務部長官及び關屋學務局長は目下歸省中の內地留學鮮人學生を招待し來る九月三日午後三時より南大門通り京城倶樂部に於て懇話會を開催し茶菓の饗應を爲す由にて夫々招待狀を發したるが番地不明の爲通知し能はざるもの多少あり然し之等も自由に參會を歡迎すべく希望者は學務局奧山屬に申込まれたしとのことなり

春日丸離礁

二十八日午前八時全羅南道右水營附近に坐礁せし春日丸二百噸は同日午後五時獨力離礁せり損害極めて輕微なり(木浦特電)

東京見物……(二)
內地見學團より(7)　堀川生

二十日朝宿を出て最初に二重橋外に行き皇居を拜す。上橋が鐵製で下橋は石造だ。橋畔から瓦甍の高く聳えた正殿、豐明殿を遠く望み、楠公の銅像に至る。銘を見ると、住友氏が別子銅山の銅で鑄造して獻納したものだ。銅像前の凱旋道路を通つて舊江戶城の正門であつた櫻田門に出る。大老井伊掃部頭遭難の昔を偲びつゝ、日比谷に行き先づ衆議院に入る、議事堂其他を參觀した後、貴族院に入り、玉座を拜し議事堂を見て、電車で高輪泉岳寺に詣る。山門を這入ると曹洞宗本堂があつて左手に赤穗義士の遺物堂がある。其の側の『首洗井』と云ふ小井は吉良義仲の首級を洗つた井だと云ふ。
南方の小丘に四十七士の墓がある。大枚五厘出して上ると香の煙は墓前に滿ちて居る。人は一代名は末代、彼等忠臣義士は今尚後世の人に依つて其の靈を慰められて居るのである
泉岳寺から又電車で增上寺に引返す本山も今は火災のために本堂、開山堂、護國院共に失つて假本堂を拵へてある。御靈屋から其の墓まで若僧の奇妙な節付で說明を聞いて巡る、三百年前の建築としては餘り立派だ
公園內で粗末な食事を濟ませ三越に行つた這入口の雜沓から既に三越式だ。目を圓くして俵くまで田舍ツペイなり抑して商品、裝飾品、大仕掛の噴水器エレベーター、屋上庭園と呆れ、食堂に這入つて一西杯平げて歸つた、宿の狹い間には蚊が啼いて涼しい風が吹いて來る(二十日東京にて)

◎送別琵琶大會 京城旭扇會支部水渡旭子師は斯道研究の爲近日東上の筈に付三十日午後六時より京城本部に於て送別琵琶大會を開催し名手多數の出演ある外餘興として京都本部法眼山旭扇師特選の曲『道の碇』全曲を蓄音器にて紹介すべしと

各地の白米

廿九日小賣值段電報=
▲全州 先日來變動なく一等白米一升三十六錢二等卅四錢を保てり
▲群山 一等白米四十一錢變動なし正米三十三圓五十錢最近高値より二圓低落

讀者文藝(一等には五十錢の賞品を呈す)

▲一口噺『時事』
◎亭主『この外米飯はちつとも臭みが消ねてないな』女房『臭みを消しちまつては外米と云ふ事が分からなくなるよ』(一等)　安州 藏六庵
▲父『米が斯う高くなつては困る』子供『父ちやんそれぢや御飯なよしてお菓子を食べませう』　京城 折重
▲鈴木が五十萬圓寄附したと聞いた丞徒『惜しい事をした、僕がなかつたら自分が寄附したらうに』　京城 賢一

安東の米價

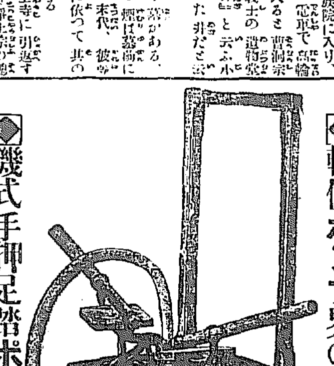
滿洲の安東に於る外米賣捌分配高は二十八日迄に三箇所合計十八石にて甚だ振はず市中の白米小賣值……

▲一口噺『時事』……四日 五日 六日 七日……
▲發表後一週間以內に到着せざれば……名は京城日報社編輯局讀者文藝係……

致富秘訣 金をふやす法 (無代進呈)

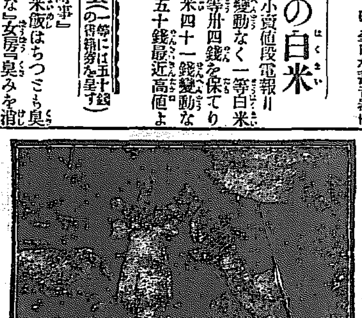
近頃諸物價の騰貴につれ……株式會社富強世界社……讀者……(本文判讀困難)

輕便ポンプ界の王者



磯式手押足踏ポンプ貳拾圓
同背負式紐付貳拾壹圓
京城 能平支店

米國ヴァイタクラフ會社特作品
第四回 秘密の王國 全十五編の內七、八編四卷上場
幽靈船の火夫となりしフィリップ主從奇計を盡して惡漢の毒手を逃れしが又もや起る西印度島の大怪事一陣の腥風襲來して危險刻々に迫るフィリップとジュリア姫の運命や如何劇は愈々最大佳境に入る
◎新派悲劇 後の仇浪 四卷
▼久方振り立花貞次郎出演
▼斯界の名優尾上松之助出演
◎舊劇 幽靈半之烝 四卷
◆……◇大餘興◇……◆
●英國人『デヴィーラス夫妻』出演
今般東洋觀光の途次上海より大連を經て當地朝鮮ホテルに滯在特に當館へ出演同氏夫妻獨特のダンス並に喜劇『實彈射擊』短劍の投技等入神の妙技を演ず尙夫人のトウダンスは歐米の上流社會に於て最も歡迎せらるゝものにして就中巢籠の舞踏に至りては觀客をして恍惚其の美に醉は



しむるダンス中の白眉たり
三十日より特別大興行
◎連續寫眞と大餘興提供◎
大正館

池田季雄
イケダ小兒內科醫院
京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目 電話(病院一二三四番 自宅一〇〇〇番)

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)
電話 一八番 二六〇〇番
酒井婦人病院
院長 酒井一郎

警務總監部認可
蚊取散
衛生無害
はい室を殺すは之より早き法なし
布せばはい室の內外を問はず小蟲を撲滅し
あらゆる害蟲にも有効保證
定價壹個金拾五錢
朝鮮一手販賣店
京城府黃金町三丁目一九一番地
矢山本商會
電話五三四番
各地特約店御希望の向は御照會を乞ふ

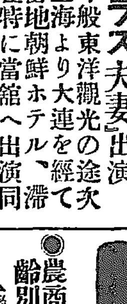
京城發賣 かとりたどん 定價壹箱二十個入金貳十五錢
一名蚊取炭火の代用として一時間以上を保ち高尙なる香りは室內に充ちカトリ用として此れ以上なし

株式の選擇は
公信株式現物問屋・信託
今や投資家は健實なる平和株の選擇に移りつゝあり弊社は常に有利なる平和株の選擇に努め……
朝鮮銀行 一九五、〇〇
東洋拓殖 二七〇、〇〇
東拓新株 二二六、〇〇
同 新株 二五、〇〇
右賣買共に好條件有之候株式日報御申越次第進呈
京城永樂町弐丁目 電話壹四九六番
丸五商會有田昌長

魚釣具及投網
卸小賣
京城永樂町弐丁目
吉備商會
電話三二一四番 振替京城四三八番
鳥捕用カスミ網各種あり御申越次第定價表進呈

朝鮮總督府中央試驗所發明
各官衙指定品
エーアイ塗料 ルミナ金屬磨 販賣
◇エーアイ塗料用途 壁、天井、ドアー、窓枠、側板、紙類、煉瓦石、セメント、モータル、木材、金屬、ボイラー、煙突、ペンキ下塗等
◇エーアイ塗料ノ特徵 耐水性甚大ニシテ風雨炎暑ニ耐エ……
△ルミナ金屬磨用途 眞鍮、銅、ニッケル、錫、其他鐵ヲ除キ一切ノ金屬……
朝鮮一手販賣元
京城太平通二丁目(電話七二七・振替京城三一九番)
石炭商 西崎商會

▲パインAG三分計體溫器▼
◎四大特徵
(1)示度正確
(2)誰にも見易し
(3)感應早し
(4)決して狂はず



◎農商務省示度標準計に依る檢定證及年齡別平均體溫表添付
▲優美サック入定價壹圓五拾錢 送料 鮮內 十二錢 外 三十錢
パイン檢溫器發賣元
京城太平通
京城日報社代理部
電話長六〇〇九番 振替京城三〇〇番

資本金六百萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城黃金町 電話四〇、五八〇番 振替貯金口座京城八一四番
同 龍山出張所
龍山元町二丁目 電話一八番
弊行ハ各種ノ預金貸付其他爲替取引ノ諸業務ハ勿論送金荷爲替代金取立等銀行一般ノ御取引ハ精々御便利ニ取扱可申候間多少ニ拘ラズ御利用願上候
◎右ノ外株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

妻の心（七十八）

十二の五　小林蹴月作　武内桂舟畫

果せる哉、此の日の黄昏頃に及ぶと、久三郎は威勢好く自動車を驅りつゝ、堂々として表玄關から歸つて來たのである。

老隱居の喜久子を除く外は、殘らず式臺に出迎へて、主人公が久々の歸邸を祝福するかのやうに見られた。中にも禮子が內心の喜悅と滿足とは、他の者の想像にだも及びがたい程であつた。

『いろ〳〵の行違ひから、禮子お前にも餘計な心配をかけたが、今日は漸く歸る氣になつたので歸つて來たよ。』と、久三郎は、隔てのない欣意こらしから、駒子で、斯う云ひながら平生の書齋へ通つた。若龍の駒子も共々に書齋まで禮子の後につゞいた。

『おツ、お前は駒子だね。能く約束を守つて乃公よりも先に來て居つたね。』と、久三郎は、流眼に駒子の激變したる容貌風俗を眺めて如何にも不思議な顏付である。

『ほ、ほ、ほ、貴郞こそ能くお歸り遊ばしましたね。是で奥樣も一安心遊ばしたと云ふもんで御座いますわ。』

『は、は、は、』そりや外ならぬお前の勸めではあるし、禮子も乃公の一身に就いて非常に心痛して居る事が、漸く乃公の胸に合點が行つたから、久々で自分の屋敷に歸つて來たのさ。禮子、改めて辯解するも變なものだが、妙な意氣張りから、此駒子を內へ引入る事には、なつたやうなもの〻、乃公は必ずしも、此女の色香に溺れて什うの斯うのと云ふ次第ぢやないんだ。只お前が平素病氣がちで居るので身邊りの用事を賴んだり、一面には又、豈夫の時のお前の補助者ともなり、閑話の相手にもならさうと云ふ考へなんだよ。情願その了簡で姉妹同樣仲を睦まじうしてやつて呉れね。』

久三郎は、例の口上手に云つて退けるやうなもの〻、その實、若龍の駒子を引つ張込むに就ては、單に櫻井との意氣張や、云ひ出した男の意地づくのみでない事も分かりきつた話で、第一は水際立つた駒子を自分の側に引つ張付けて置きたいのが、根本義なのである。

『いゝえもう旦那樣から被仰られるまでも御座いません、妾は眞の妹を一人拾つたと思つて、只今も現に、妾の方から無理にお願ひ申して、姉妹になつて頂きたく思つてるんで御座いますから、駒子さんの方でさへ辛抱して頂ければ一生涯側に居て下さる方が……。』と、云ひさして、禮子は、少時後を云ひ淀んだが、『……就きましては、旦那樣、斯うして駒子さんをお側にお置き遊ばす限り、妾の事はもう〳〵一切念頭にお掛け下さるには及びませんから、その代り、駒子さんを妾の分までお目を掛て進げて頂きたいんで御座います。そして是までのやうに無意味な外泊を遊ばしたりお酒を召上り過ぎて、身體に障るやうな事を遊ばさぬやう、只管妾からお願ひ致したいので御座います。』

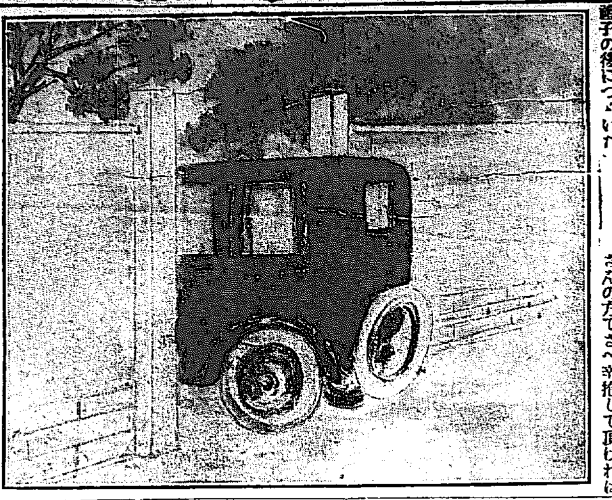
表はにこそ云はね、禮子は、久三郎の素行が舊に復して町川家の爲めに誠意ある良人であり、主人公でさへあつて呉れゝば、自分は、もう有髮の尼になつた覺悟で、一切修羅の妄念を忘れようと思ふのである。つまり、良人の好むが儘に良人の行爲は默認することしても何時かは一度——五年の後か七年の後かは知れぬが——自分の精神と良人の精神とが融合一致する時節が到來した時初めて眞の夫婦の愛情なるものが湧き出て來るに違ひないと信じて居るのである。

『は、は、歸宅早々御念の入つた御意見だね。併し、お前がそれ程に云つて呉れるのは、眞實乃公の位地名譽を考へ、此町川家の將來を思へばこそであらう。殊にだね、駒子を內へ引入れたからと云つてそれで直ちにお前を阻害すると云ふ理屈はないんだからそんな事は決して氣に止めずと好いんだ、要するに、お前の希望通り、無理酒を呷つて、老母と衝突したり、不規則な外泊を爲たりさへ爲んかつたら、それで滿足するんだらうね。』

『はい、妾の安心と滿足とは、それに越した事はないんで御座います。』

『好いとも〳〵、大丈夫だ。安心しなさい。駒子、お前が何よりの證人だよ。』

禮子の眼からは、眞個良人は生れ代つて來たかと思はる〻程の變り方である。



職業と食物

座食の者は少量を攝れ　少年と青年

普通健康體であり又普通の時ならば特に食物に注意する手數は要りませんが併し昨今の如き食糧問題が喧しい場合には斯の如きことも十分研究して置く必要がありませう、大體に於て

◆少年者の食物には發育の上に蛋白質の多量が必要で纖維素と刺戟性食物は不可ません又青年は蛋白質多量で酒、煙草は是非禁じねばなりません、次に學者としての食物には滋養食であるとは普通の者と同樣ですがこれが必ず消化性食物である事と少量を攝ることが必要で便通正しく食後の休息は殊に要します、此他香料とか茶の類の

◆學者の生活には注意を要します刺戟物をとる事がよいのです又婦人は含水炭素つまり肉類以外の蛋白質の代用營養となるものですが之が餘り多量な時は脂肪病となる事があります、次に勞働者として一時的の營養には含水炭素を多食するのが良いのです、それ故菜類の季節なればそれを食すれば有効なわけです、又上流階級の生活は先づ

◆運動の少いものと見て其食物は淡泊で嗜好品を節制すること又兎角營養過多となり易いものですからこの點に注意しないと爲に病の原因となります

◆老人の食物は消化し易い柔軟なものを選び脂肪少き澱粉の多食を避けて瓦斯の出來ぬやうに注意します、又職業から云つて座職の者は量を少くして滋養分をとることが必要で終日勞働するものには

◆多量の食物でなければなりませんから營養分は特に注意しなくても自然に攝取することが出來ます

皮黴科　入院隨意（診察夜九時迄）
皮膚病　黴毒病　淋病　膀胱病　生殖器　機能障碍
京城明治町二丁目（元曙町）　佐藤醫院（電話一一七三番）
日曜祭日午後二時迄

京城明治町一丁目　入院隨意　胃腸病院　電話二六五九番　院主　佐々木杏造

日報歌壇

□旅にて　あづさ

秋の朝郊の草にまろびてははてなき消き海を見たるも

仰なる秋の草にも果のなりてふりてさびしく海が見しかな

瓜畑にまんべる瓜の香にたちて遠く潮

らし鳴きやまぬかも

東雲明ろくなりて月のぼる疎林にひぐ

鳴の聲ゆるま晝

豚小屋に這ひかゝりたる南瓜畠まひろ黄いろの花しぼみたる

海青き月影にたつ人ありて動くけはいに芋の葉きらめく

シグナルのもとにこほろぎ鳴く夜ふけ靜に枕木ふみ行けるかも

□私のくらしから（五）　神戸　せりな

店さきて
ヨボこれオルマ
荷をおろす
その答が、チョンゴシよ。
見るこいつものチョンマゲの野
藥屋だ。
シコロピタ、イリオブソ
カア　カア
なんのこだい、
賣手も買手も何のこつたい。
斯うして賣買がすむ。

鷄林同人會第二十五回詠草　夏夕

夕風に門すゞみするから人の白き衣にざくろ花ちる　松田甲

くづれゆく雲の峯より落ち來らむ夕涼しこまの國原　岡忠孝

雨蛙庭のばせをに雨をよぶ聲もかそけく暮るゝ夏の日　丸野豐

彩ふみて遊べる子等も涼しさに家路わする夏の夕暮　平山ひさ子

夕占さふ人にや似たる夏の夜を村のはづれに一人たつ身は　坪内孝

うち水に涼しさよびてはし近くまとゐし居れば月さしのぼる　渡部啓次郎

立よりて袖にやうけむばせを葉にそよぐばかりの夕暮の風　岩本愛子

おばしまにうからよりつゝ語合ふ夏の夕べはたのしかりけり　田淵設

ふやれば庭の植木の葉ものびて涼しき風のふきおこるなり　佐々木信一

國

あきつ神しすみ國に生れたる幸を思ふ折にふれては　佐々木信一

國といふ國はあれども神代より一つづきなる國はこの國　渡部啓次郎

君と臣さひさつ心に守り來し國はこの國たぐひなき國　平山ひさ子

君と民さよさよき國いたづらに廣きばかりはかひもなくして　田淵設

の外に國々あれど埼はひろごりて荒野の我もなびきぬ　松田甲

潮なはのこりてなりたる外國はただに年かさぬる　古武貞世

闇たどる西の國人照らしてむ我が日の本の國の光に　岡忠孝

あら野國赤土山の國に來てうましみ國かふるころかな　丸野豐

新刊紹介（到着順）

▲隨鷗集（一六六）三十錢東京麻布仲之町一　隨鷗吟社
▲刀劍と歷史（九五）廿五錢東京豐多摩郡澁谷町下澁谷南豐島御料地
▲獨逸語青年（八月號）廿錢東京本鄕龍岡町三四　共社
▲青年界（二の八）十三錢東京神田崎町三の一　青年社
▲敎育時論（千二百號）十二錢東京麴町飯田町　開發社
▲獨立公論　七月號　十錢　米國ノル、市マルチヤント街ロツク三〇號　共社
▲養鷄と園藝（八月號）十五錢兵庫縣武庫郡鳴尾養鷄園發社

讀者の領分

▲龍山某店から不化地方へ年賀に出る[illegible]法螺を吹いて店から物品を借り逃げして拂もせず[illegible]く店主か店員か知らぬが商賣人として德義心とかは已れも商賣人の[illegible]ありながら點と粗相も考へて居らぬ[illegible]不德義極る商人名地の商人御注意御用心（[illegible]）▲愛國の士よ、汝は安眠生に注意を與へし者なるや。安眠生氏の子が病ならば如何。汝は強要（毎年光惑生）▲愛國の士よ、汝は次なり。讀者領分に彌次は無用なり。汝が安眠生氏に與へし言は失禮の甚しきものなり。他人の子に對し神經衰弱ならんかといひ、又脊髓不良より來たると云ふ……此の如きは實に言語に絕せり汝こそ注意すべし（忠告生）▲甚だ御恥かしい次第ですが、どなたか夜間丈の事務員又は筆耕或ひは帳場等にお雇ひ下さる方はありませんか。誠心誠意お勤め致します（三坂通二〇番地吉川龍三）▲六十に近い夫婦者がありますがどなた樣か御使ひに御使下さいませんか但し男子の方だけでもかまいません一人共至つて正直者でございます長所と云ふは男は醫藥の方を存じて居り女は裁縫なよく致しますどうか御使下さる方は恐入りますが本欄に御住所御知せ下さい參上致します（御願生）▲許虔生に答ふ。充し應召者には點呼令狀を交付せず若し點呼令狀受領後充員召集令狀を受けたるときは點呼令狀は失效なるを以て府尹・郡守を經て師團長に返付するものとす（朝鮮軍司令部）

◎佛國船腹要求

佛國政府は大阪商船會社の南歐洲線への[illegible]就航を[illegible]きも交渉したり政府の▲要求する船腹は共に相當船腹量の約三分の一近きに相當[illegible]したるは同國の船舶管理令に基因して佛國政府は其要求を[illegible]せる事勿論にして若し其要求を[illegible]けたる船長にして約束を肯ぜざる[illegible]▲各規定する所の運賃[illegible]百位なれど其運賃[illegible]合の程のものに非ず從つて運賃の上より賃貸契約に應ぜざる[illegible]全く不[illegible]の如しと▲遞信當局談　遞信當局は語つて曰く元來佛國[illegible]右に關し[illegible]く今春以來郵船商船に對し此種の地中海航路を開始して援助を與ふべき樣種々勸誘し屯に角郵船は提供を[illegible]特定航路以外の[illegible]所への[illegible]方[illegible]を要望せられ其都度出來得[illegible]

(大口迎歡) 質　黄金町良語町入口　電話二九一六番　田村質店　商品擔保便利取扱

文官劍　軍刀　指揮刀　日本刀研　及附屬品販賣　白鞘製造
京城本町三丁目九一（壽座先キ）　諸官衙御用　吉岡利平　電話五八二番

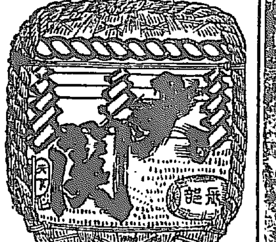
新式魔法瓶

△圓筒形　三合入金一圓九十錢　四合入金二圓三十錢　五合入金二圓[illegible]
△水筒形　三合入金武圓三十錢　四合入金武圓六十錢
△送料　鮮內二十四錢　外四十五錢
京城太平通　京城日報代理部　電話六〇〇　振替京城三〇〇九番

りん病　急性慢性に問はず　新藥
一個四十錢B十個六十錢　一個廿五錢　女用一個八十錢　一個廿錢　一個七十五錢
郵券代用一割增　十個以上一割引
京城黄金町三丁目　山田啓文堂藥房

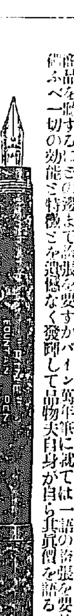
りん病　ばい毒　請合藥
京城南大門外停車場通　ドラッグ商會本部
京城黃金町三丁目　ドラッグ商會支店
▲にせ物あり御注意▼

銘酒



金釜　銀釜　菊正宗　楠正宗
特約店　三巴京城支店　電話八五三七　〇三番

吹きパイン萬年筆



萬年筆使用の快味を知らむとせば先づパイン萬年筆あることを御記憶遊ばさるべし
商品を賣するにこの邊まで誇張を要すかパイン萬年筆に就ては一語の誇張を要せず萬年筆として備ふべき一切の効能と特徴とを遺憾なく發揮して品物夫自身が自ら其眞價を語るべし
最新製出式　六圓八十錢
銀裝模樣付　四圓九十錢
實業用　三圓八十錢
學生用　二圓八十錢
ビジネス事務用ペン一圓九十五錢
發賣元　京城太平通一丁目　京城日報代理部　振替京城三〇〇番

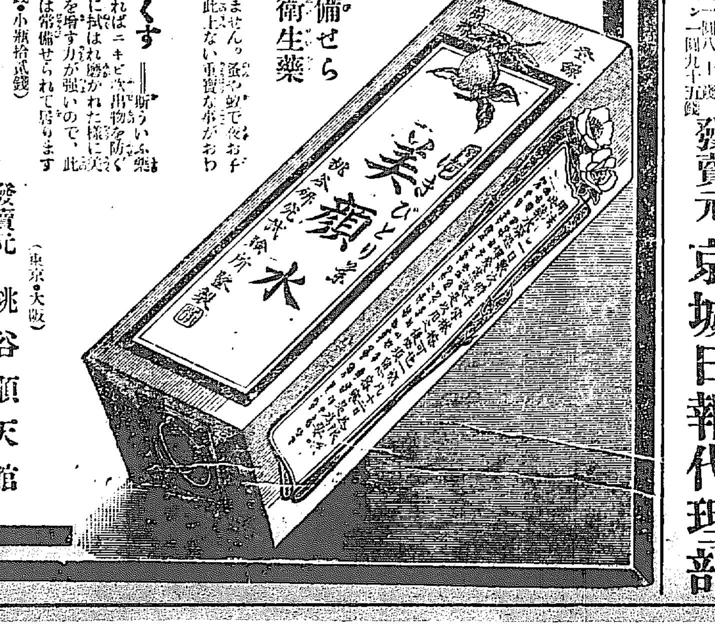
にきびとり　美顔水　心ある家庭には是非常備せられたき皮膚衛生薬

（一）ニキビ、吹出物――婦人は固より男子にても、ニキビや吹出物の多いのは見よいものでありませんが、此藥は頑固なニキビや吹出物に對しても奇効を奏しますので信用を博して居ります。

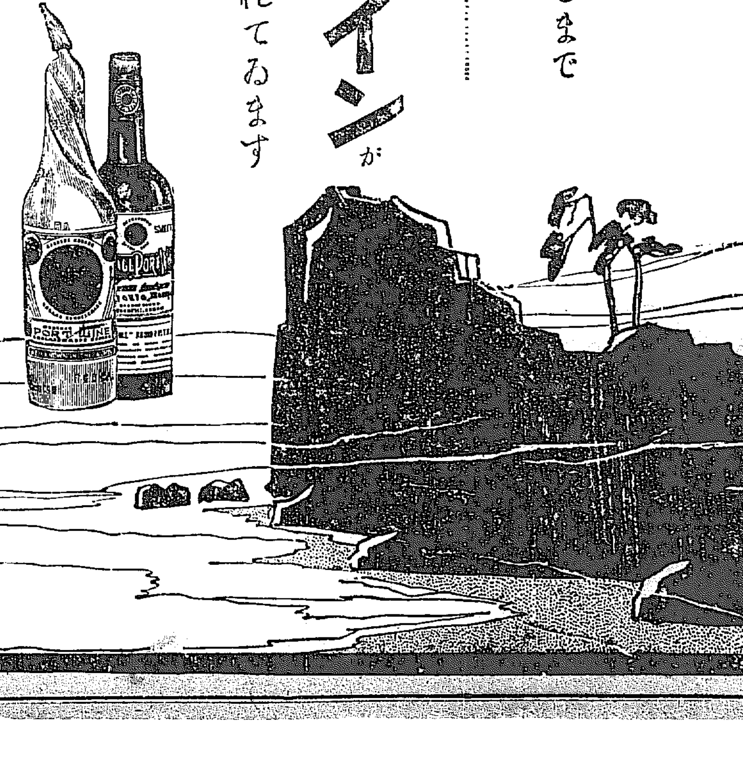
（二）蚤、蚊、南京虫――其他虫のある虫に螫された時、此藥を附けますと、不愉快な痛さ痒さを覺ねず、螫された、跡が腫物等になる事がありません。蚤や蚊で夜おそ方のムヅかる時等此上ない重寶な事がおわかりになります。

（三）皮膚を美しくす――斯ういふ藥ですから、常用すればニキビ吹出物を防ぐは勿論皮膚は次第に拭はれ磨かれた樣に美しくなり容貌の美を增す力が強いので、此藥は心ある家庭には常備せられて居ります

（定價特大瓶壹圓・大瓶五拾錢・中瓶廿五錢・小瓶拾貳錢）



發賣元（東京・大阪）　桃谷順天館

國中津々浦々に至るまで葡萄酒といへば……七大醫學博士の賞讚ある赤玉ポートワインが夏の保健に盛に歡迎されてゐます

水や氷やサイダーに赤玉ポートワインを適宜に混せて召上れと云ふに云はれぬ美味さで加るに殺菌力強大なれば惡疫を豫防し胃腸を強健にし夏季には欠かしてならぬ滋養強壯飲料です